



ミヨシ / ミライ

未来を 変える力。

P18 令和元年度上半期
三芳町財政状況
三芳町の財政状況を公表

【表紙】住民ボランティアの手によって整備されているトラスト保全地の緑地公園で笑顔を見せる埼玉県出身、三芳町広報大使の Juice=Juice リーダー金澤朋子さん。自身の写真集やグッズなどの収益の一部を三芳町緑化推進費寄附に充てるなどし、里山保全や SDGs の取り組みをしています。

P17 町の年末年始業務案内
P20 町からのお知らせ
P27 おたよりだよ
P28 こども通信

P15 小さな町の大きな挑戦
三芳町新規採用職員追加募集
民間採用枠の年齢を拡大

P30 町の時事を写真でお届け
フォトニュース
産業祭&防災フェア
金澤朋子さんソロイベントほか

P32 直筆サインが当たる
広報クイズ

ソロイベント～LOVE みよし～
直筆サイン入りチラシを5名様に



YouTube

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

三芳町は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

貧困や不平等・格差、気候変動などの問題を解決することをめざすため、2030年までの持続可能な17項目の開発目標 (SDGs) を国連で決めました。誰一人として置き去りにしない、未来を担う子どもたちへ——。私たちができることを考えてみませんか。



誰でもできる SDGs アクション・ガイド

レベル 1

ソファに寝たままできること

電気を節約。電気機器を電源タップに差し込んで、使っていない時は完全に電源を切る。もちろん、パソコンも。請求書が来たなら、銀行窓口でなく、オンラインかモバイルで支払う。紙を使わなければ、森林破壊抑制に繋がります。

レベル 2

家にいてもできること

紙やプラスチック、ガラス、アルミをリサイクルすれば、埋立地を増やす必要がなくなります。生鮮品や残り物、食べ切れない時は早めに冷凍し無駄を防ぎます。窓やドアの隙間をふさいでエネルギー効率を高めることができます。

レベル 3

家の外ですること

買い物にはいつもマイバッグを持ち歩いて、レジ袋を無駄に使わない工夫を。買い物は地元で。地域の企業や農家を支援すれば、雇用が守られるし、長距離トラックの運転も必要なくなり、環境に配慮した、住みよい町に繋がります。

レベル 4

職場ですること

通勤は自転車、徒歩や公共交通機関。マイカーは人数が集まった時だけにするなど意識。職場で差別があったら、どんなものであれ声を上げる。性別や人種、性的指向、社会的背景、身体的能力に関係なく、人はみんな平等です。

出典：国連広報センター アクションガイド

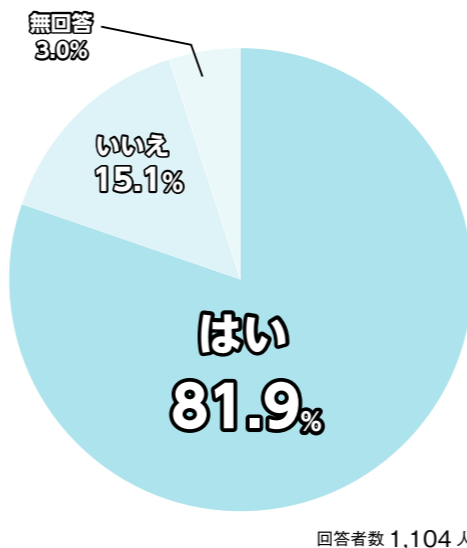
収益の一部を三芳町の緑保全へ

10月22日にコピスみよしでソロイベントを行った三芳町広報大使の Juice=Juice リーダー金澤朋子さん。販売されたグッズや三芳町で撮影されたフォトブックの収益の一部を三芳町緑化推進費寄附金に。大使として町の緑地公園のトラスト保全、里山保全に無償で尽力しています。

三芳町広報大使 Juice=Juice リーダー **金澤 朋子**さん



三芳町に住み続けたいですか？



回答者数 1,104人

20代の定住意向が急上昇

平成31年3月に発表された住民意識調査の結果、「住み続けたい」が8割を超え、年代別では、前回調査で54.3%と他の年代に比べ極端に少なかった20代の定住意向が今回調査では71.2%と大きく上昇しました。

自然が豊かな町がスキッ！

三芳町の誇りや宝は？

- 1位 **自然・緑 (21.0%)**
- 2位 **みよしまつり (20.5%)**
- 3位 **川越の松並木など (16.9%)**
- 4位 ケヤキ並木 (13.0%)
- 5位 雑木林・平地林 (11.7%)

前述の住民意識調査 (回答者数 1,104人) で「三芳町の誇りや宝」の上位5つは上記の結果に。なぜ自然・緑が守り続けられているのか。特集で紐解きます。

過去があるから今がある。今があるから未来がある。



最初は小さな苗でも成長すれば大きな花や野菜に変わるように、一人ひとりの思いや力が育てば、地球を救う大きな力にもなるかもしれません。今月の特集はSDGs。三芳のあるべき未来の姿に迫ります。



ひとり取り残さない——。2015年に国連で採択された持続可能な開発目標「SDGs (Sustainable Development Goals)」の理念です。「貧困をなくそう」など17のゴールを掲げ2030年までに持続可能な未来を達成することをめざし、三芳町も、これからまちづくりをSDGsを取り入れ2030年の町のあるべき未来を考えることになりました。



町では子どもたちがずっと故郷を誇りに思うため緑に囲まれた緑地公園で子育て事業も実施。

その背景には三芳町の歴史を含めたヒト・コト・モノを愛する想いと誇りがあるのかもしれない。その答えを一緒に探りませんか。わが町にずっと住み続けたい、そう思うためには町の歴史を知り、地域が支えあい、一人ひとりが未来のためにできることを考えることが必要で、それが誰一人として取り残さない三芳町版SDGsとなるのでは——。

今月の特集は「ミヨシノミライ」。三芳町の未来を変える力は何か。その答えを一緒に探ります。

里山保全に
取り組むお花

10番目のゴール、人や国の不平等をなくそう。
国籍を問わず、誰もが理解しあえる、優しい未来を描く町へ。

誰一人として取り残さない
優しい三芳町

ユニバーサルな取り組み

ユニバーサル=普遍的なという意味があり、誰一人として取り残さないSDGsのスローガンと一致します。三芳町でも在住外国人が増加するなか、きめ細かな外国人への配慮や国際交流、読み書きが苦手な子どもたちへの配慮を行っています。



三芳町の国際的な取り組みと、読み書きが苦手な子どもたちへの配慮



※各年3月末日現在

年	外国人登録数
2015年	486人
2016年	543人
2017年	654人
2018年	692人
2019年	758人

三芳町の5年間の外国人登録人口数の推移。年々増加しています。

国際化の波は三芳町にも 外国人登録人口増加

埼玉県内の在留外国人数は17万3,887人(2018年6月末)で、その前年の16万2,626人と比べると、13,861人増加しています。三芳町も例外ではなく、この5年間で486人から758人となり、およそ6割増加しています。日本語が不得意の人が多く、誰一人取り残さない社会のために支えあいが必要です。



子どものころから国際交流を肌で感じることはSDGsに繋がります。

オランダ・マレーシア 国際交流

2020東京オリンピック・パラリンピック大会のオランダホストタウンに登録された三芳町。オランダ女子柔道の選手たちを交えて一緒に食べるなど親睦を深めています。一方、マレーシア国のペタリングジャヤ市との姉妹都市締結を2017年に行うなど、国際交流を行っています。

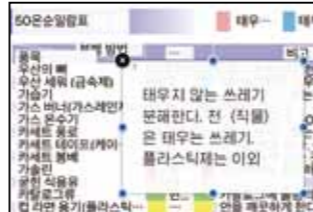


一般 三芳町
UD 三芳町

読み書きが苦手な子どものみならず、誰にでも優しい文字を提供。

ディスレクシアの子へ配慮 UDフォント

読み書きが苦手な学習障害のある「ディスレクシア」の子どもたちに配慮されデザインされたUDデジタル教科書体をはじめたオランダ給食を子どもたちと一緒に食べるなど親睦を深めています。一方、マレーシア国のペタリングジャヤ市との姉妹都市締結を2017年に行うなど、国際交流を行っています。



広報みよしのみならず、ごみ分別やハザードマップも多言語化。

まちの情報を外国籍の人に 広報などの多言語化

日本初、自治体広報紙を多言語化した広報みよし。日本語のほか英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語の10言語で配信。自動読み上げもでき、ごみの分別など、日常に関するものも配信しています。



17のパネルを持つ理事の梶さんと街のひろばのスタッフ、利用者が参加者やボランティアを随時募集しています。

- 1 外国籍の子どもと一緒に折り紙で小物を作るボランティアの黒澤明美さん(60)。「外国語が話せることを地域に役立てたい」と退職後の余暇もあり参加。「一見外国籍と分からない子どもたちも言葉やコミュニケーションで苦労している」と言います。
- 2 学生ボランティアも参加し勉強を指導。



冒頭の子どもたちはこの学習広場に集まってきた子たち。「日常会話はできて、学習言語は難しいんです。それをやさしい日本語に置き換えて伝えたり、絵で伝えたりすることがとても大切です」と言う梶さんの手元に梶さん手作りの教材が並びま

「日本語が話せない児童生徒の日本語学習支援として、2007年に小・中学生を対象に、放課後や夜間に学習支援する子ども学習広場を作りまし」と話す「街のひろば」理事の藤久保在住の梶加寿子さん。指導者と学生を含むボランティアが毎週月・水・金に藤久保公民館で学習支援をしています。

続

々と藤久保公民館の学習室に子どもたちが集まり、教科書やドリルを広げて一対一の勉強が始まりました。

街のひろば



日本語を母語としない子どもたちへ
言葉が生きる力に変わる。
日本語がわからない。そんな悩みを抱える子どもたちのため、学習支援と居場所作りをする「街のひろば」の皆さんにお話を伺いました。

法務省によると平成30年末の在留外国人数は過去最高の273万人強。年々その数は増えていますが、突然来日した子どもたちは母国語以外からなため、学校の授業についていくことができず、居場所がなく孤立してしまう子もいます。そんな子どもたちのため、私たちができることは――。理事長の松浦康介さんに伺いました。

「私は日本語以外話せないの、絵や図でコミュニケーションをとります」。法務省によると平成30年末の在留外国人数は過去最高の273万人強。年々その数は増えていますが、突然来日した子どもたちは母国語以外からなため、学校の授業についていくことができず、居場所がなく孤立してしまう子もいます。そんな子どもたちのため、私たちができることは――。理事長の松浦康介さんに伺いました。



藤久保公民館の一室で行われている学習支援の様子。子どもたちがリラックスして勉強に励みます。街のひろばの活動は評価され、2018年には児童教育を支援する博報財団が優れた取り組みを顕彰する博報賞を受賞しました。

誰もが公平に
学べる場所を
提供します。

自己表現ができると人生も変わる

小さなころから街のひろばを利用していた外国籍の子が大学生になれたのが嬉しい。日本語の文字や言葉が分かり、自己表現ができると、勉強が面白くなり、結果その子の人生が変わったのです。私が生まれ育った三芳町。救いの手が集まる素敵な町だと誇りに思います。

街のひろば 理事長 **松浦 康介さん** (竹間沢在住)

様子だったり不安そうにしている人を見かけたら、街のひろばや学習広場の存在を伝えてほしい。日本語で意思疎通ができるようになると自信に繋がります。言葉が生きる力に変わります。外国籍の子の心の拠り所、居場所が三芳町にあることを、もしもの時のために覚えていてほしいです。



①子ども食堂の様子。地域の繋がりの場に。②③ボランティアが配膳。学校給食を思い出す大人も。④マンカラで遊ぶ子どもたち。中学生が小学生と対決

笑顔と会話ある食卓を 子どもたちに届けたい。

居場所や、育児中のママや赤ちゃんの憩いの場など地域のリビングとして開放。その結果「いろいろな友だち、おじさん、おばさんと顔見知りになることで、地域の見守りの目も増え、緩やかなセーフティネットにもなると考えています」と話すのは同食堂の代表、町内在住の飯塚結花さん。



の食堂の狙いは、「6つのこしょく」対策と、地域のコミュニティ創造の場としての居場所づくり。いわゆる「子ども食堂」は相対的貧困家庭や、単身親家庭の子どもたちを対象にしているところが多いのですが、「三芳おなかま子ども食堂」では対象者を限定していません。近所の子どものみならず、高齢者などの



ただきます！と大きな声が響く部屋。無償または低費用で提供された食材をボランティアが心を込めて作った料理。それを口に運ぶと思わず笑顔を浮かべる子どもたち。藤久保にある「三芳おなかま子ども食堂」の一角です。2017年にオープンしたこ

できることから、できる範囲で、子どもたちに手を差し伸べる 地域が繋がり、笑顔が生まれる、子ども食堂。

未来の子どもたち、そして地域のためにできることは何か——。その思いが集約された「三芳おなかま子ども食堂」。笑顔あふれる食堂に伺いました。



三芳おなかま食堂の皆さん。調理や配膳のお手伝いのみならず、食材提供をするサポーターも。地域が丸となり、子どもたちの未来を支えています。

地域の繋がる場
食材のほとんどは地域の農家や企業、募金によって賄われています。そして料理をするのは大学生からシニア層まで幅広い地域のボランティア。同食堂が、地域の繋がる場となり、子どもたちの居場所になっています。一方、「地元で子どもたちのためにボランティアとして何か力になりたかった」と話すボランティアの大学生、吉田汐織さん。中学生のころ「三芳町ジュニアボランティアリーダー（ジュボラ）」に参加。「ジュボラでは年齢を超えた交流ができた。新しい出会いが生まれました。この食堂も同じ。そのお手伝いをジュボラの時と同じようにできたら」と話します。身近な場所で、身近な人たち

の食事の機会を減らし、地域のもを季節に合わせて手作りで食事をつくり、一緒に食卓を囲み、食と楽しい思い出を重ねていきたいと願っています。体の栄養だけではなく、心の栄養になる食事を、大勢で囲める環境をめざしています」とその意義を語ります。

人と人がつながる場所へ
地域の大人と子どもが顔見知りになり、見守りの機会を増やしていくため、三芳町にも地域の見守りの目や困ったときは頼れる場として「こども食堂」が必要だと考えました。2017年に活動をはじめ、今ではたくさんのサポーターの支えもあり、延べ約5,000人が参加するまでになりました。これからも人と人がつながる場、活躍できる場として活動を続けていきたいです。

が自分事として捉え、できることから、できる範囲で行動している。それはSDGsの普遍的なものとも一致します。様々な想いがギュッと詰まった食事を終え「美味しかったです。ごちそうさまでした！」と笑顔で言う、すぐに我が家のようにくつろぐ子どもたちをボランティアの皆さんが温かく見守っていました。



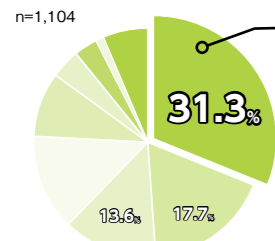
「子ども食堂」という、食に困っている人が利用するイメージがありますが、三芳おなかま子ども食堂は「地域が繋がる場」。「ゆっくりと親子とのふれあいの時間を持つてほしい」から保護者が食事の用意や片付けをする負担を減らすことも一つの目的です。



子どもたちの
笑顔が未来に!

三芳おなかま子ども食堂 代表
飯塚 結花さん (45)

まちづくりの方向性に対する考え方



自然を保全し、環境に優しい「環境と共生したまち」が31.3%で最も多い。以下、高齢者や体の不自由な方々が安心して暮らせる「健康福祉のまち」(17.7%)、区画整理や公園整備等による優良な住宅地としての「住宅のまち」(13.6%)と続いています。

平成31年3月三芳町住民意識調査

感じてもらうために、植物や生物をビンゴ形式で埋めていく工夫をし、楽しみながら竹間沢のこぶしの里を探索したり、柳瀬川で川の生き物を観察するなど、ツリーイング以外にも地域の自然に小さなころから触れ合う場を作っています。

一方、無駄を減らしてエコを子どもたちから意識してもらうために、地元の大東ガスの協力で「エコ・クッキング」を行い、野菜の皮など普段はすぐに捨ててしまいがちな部分も工夫して食べたり、食器について汚れも最小限に抑えるなど環境に配慮



藤久保のトラスト保全地

都市部の地域でありながら、一団の緑地が形成された貴重な緑地帯。地権者やグリーンサポート隊（ボランティア団体）の協力で保全されてきました。総合運動場に隣接し、緑地公園を含む3.7haがトラスト保全地です。
※一部民有林舎



エコクッキング



柳瀬川で自然観察



大切に守られてきた緑に囲まれツリーイングを楽しみ、肌で感じる自然を感じます

「三芳町は自然が大好き。ずっとと緑が残ってほしい」と言う子どもたち。その想いが枯れないように、エコクラブの活動は続きます。

故郷の自然を守り続けたい

故郷三芳町の自然が大好き。そう思えるのは小学1年生の時にエコクラブに入ったから。こぶしの里で草木や昆虫を探したことなど、活動を通じて三芳町の自然に触れたことがずっと心に残っています。私の心を癒してくれるのは、三芳町の緑や自然。エコクラブで学んだ三芳町の自然や人との交流、故郷の自然を地域に伝え守り続けるためサポーターとして支えたいです。

自然豊かな三芳町を未来へ繋ぐ！



竹の子エコクラブサポーター&卒業生 草間 梨花さん (三芳東中学校卒業)

生まれ育った町の自然を忘れないでほしいと願う村上さん。「大人になった時、生まれ育った町の大好きだった緑や生物がいなくなったら、どんなに悲しいでしょう。故郷の自然を守りたいと思えるように、三芳町の自然を知り、触れあう場をこれからも作り続けていきたいです。」

し、子どもたちは未来のためにできることを学んでいます。「自然に触れあい、その大切さを子どもたちは感じているようです。地域の自然環境を守るための方法を、子どもたち自身が自主的に考えるようになりました」と成果を話す代表の村上久美子さん(60)。

三芳町の自然と緑をずっと守るために

自然豊かなトカイナカ三芳町の魅力

グリーンサポート隊

以前は草木が生えたままごみが散乱していた緑地公園周辺を地元ボランティアのグリーンサポート隊が整備。今では綺麗になりました。

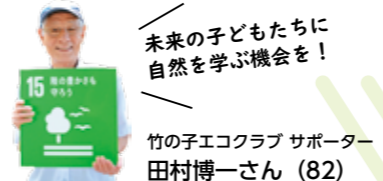


蛭舞う、こぶしの里

こぶしの里を舞うホタルは4月に地元の小学生が幼虫を放流し、5月下旬から6月中旬ごろ成虫に。脇を流れるこぶしの川でザリガニ釣りをする親子の姿がよく見られます。



9月28日に緑地公園で行われた竹の子エコクラブのツリーイング参加者。環境保全や環境学習などに取り組む団体が表彰される「さいたま環境賞」に2009年受賞するなどエコクラブの活動は高く評価されています。



竹の子エコクラブ サポーター 田村博一さん (82)

三芳町は自然が豊かで緑に囲まれている素敵な町です。三芳町の自然を肌で体感しながら、故郷の緑の豊かさを学んでほしいと思ったとき、竹の子エコクラブを発足させ、学びの場を作りました。

大好きな町の自然と緑をずっと守り続けていきたい

都会でもない、田舎でもない、トカイナカ三芳町。なぜ自然が豊かなままでいられるのか……。その背景には子どもたちへの想いが隠されていました。



竹の子エコクラブ

2002年5月に活動を開始した竹の子エコクラブ。地域の自然や生き物、歴史に触れて、自然の大切さや環境を考える活動をしています。

「自然環境や生き物に関心をもち、大人になったとき地域の環境活動ができる子を育成することを目的に活動を始めました」という立ち上げに関わり、現在も自然や環境について学びを伝える田村博一さん(82)。エコクラブでは自然を身近に



こぶしの里で木の葉の種類を教える田村さん。子どもたちは興味津々。真剣に聞き入ります。

落ち葉堆肥農法に SDGs のヒントあり 世界を救う先人の知恵。

日本農業遺産に認定された「武蔵野の落ち葉堆肥農法」。三芳町が誇る三富新田の素敵な景観に隠された裏側。江戸時代から持続された先人の知恵とは――。



江 戸時代、荒野が広がる三芳町を含む武蔵野の台地に作物を作るため人工的に木を植え林を作り、地下水をくみ上げ、枯れた落ち葉を堆肥にして畑の肥料として活用する「武蔵野の落ち葉堆肥農法」が2017年に日本農業遺産に認定されました。

三芳町は美しい平地林、整然と区画された畑（三富新田）を残す町として広く知られ、現在も若手も含め多くの農家で農法と先人の想いを守りながら、美味しい野菜を生産しています。また、東京からわずか30km圏内にも関

わらず、このような農法、景観を残しているのは、世界的にも珍しく世界に誇れる伝統が三芳町にはあるのです。

生物多様性と環境保全
平地林は多種の山野草の繁茂、カブトムシやクワガタをはじめとした昆虫たちの繁殖、鳥たちの渡りや営巣地、小動物の食糧確保や生息の場など動物たちにとって、生命を守ってくれる大事な環境。武蔵野の新田開発によって形成された平地林。新田に暮らす人々にたくさんの恵みをもたらすばかりでなく、昆虫・植物・動物の種を増やす役割もしてきました。

さらに平地林は炭素隔離ができません。二酸化炭素を吸収固定し、地球温暖化に貢献し、落ち葉や枯れ葉は燃やさずに堆肥にし分解することで一酸化炭素やメタンガスの放出を防止。さらに堆肥として木々が吸収した栄養を土に返すことができるため地球に優しい環境への対応ができるのです。

先人たちの知恵――水がなく荒れ果てた荒野に林を作り地下水をくみ上げ水を生み出す。その林は動植物の保護、そして炭素隔離による環境保全を実現。三芳町の先人たちは自然を活かした戦略家であり、持続可能な開発を江戸時代から行い、今に継承され、「落ち葉堆肥農法」はSDGsの先駆けと言える貴重な農法なのです。



世界一のいも掘りまつりの一コマ。三芳町の特産「さつまいも」は江戸時代に起きた飢饉の際に命を救う貴重な食糧に。先人の知恵は飢饉をも救いました。



毎年1月に行われる体験落ち葉掃き。落ち葉を持ち上げる大会を行うなどし、楽しみながら町の歴史を肌で感じる工夫をし、想いを継承しています。



昭和40年代に撮影された落ち葉掃きをする町内の農家のご家族



短冊形に区画された三富新田

地球環境や貧困を救う知恵

三芳町の潜在的な魅力の原点は320年前から続く「落ち葉堆肥農法」で先人の想いを現代に継承されていること。また、都市近郊型の農業は経済発展の視点から非常に重要なポイントです。歴史や先人の知恵を鑑み、なぜ存在し続けることができるのかを、未来にどう通用するのか、持続可能であるかを考えていくことが大切です。先人の知恵で地球の環境や貧困を救えるかもしれません。三芳町の歴史や文化はSDGsの取り組みそのものです。



国連大学サステナビリティ高等研究所 研究員
イヴォーン・ユースさん

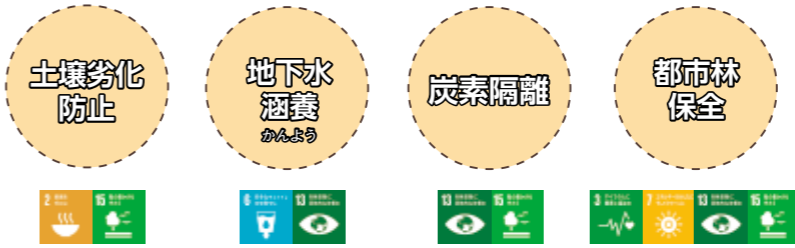
日本農業遺産とは

社会や環境に適応しながら何世代にもわたり形づくられてきた伝統的な農林水産業とそれに関わって育まれた文化、ランドスケープ、生物多様性などが一体となった農林水産業システムのうち、世界と日本における重要性、歴史的・現代的重要性を有するものを農林水産大臣が認定する仕組みです。

■ 武蔵野の落ち葉堆肥農法が評価された3つのポイント

- 独自の事例**
江戸時代初期に、農業的には価値の低い武蔵野の原野を住居、耕地、肥料採取地として平地林が一組として開発された歴史を有する独自の事例である。
- 伝統的農法の継承**
都市近郊の開発需要が高い環境のもとで、その景観と落ち葉を活用した伝統的な農法が、現在まで継承されたことは特筆すべき点である。
- 多様な成果がある**
落ち葉掃きなどの作業に周辺部の都市からのボランティアなどの多様な主体が参加し活動の維持、都市農村交流や環境教育の面でも成果をあげている。

SDGs 貢献につながる効果

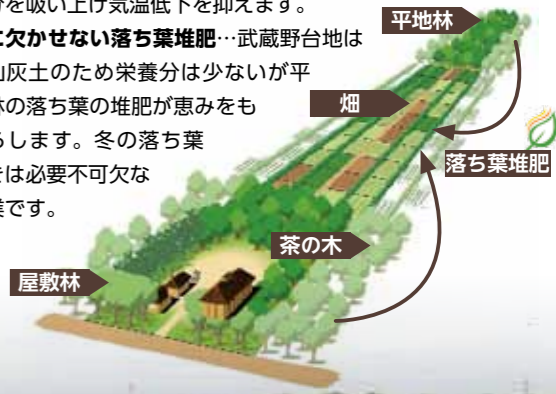


武蔵野の落ち葉堆肥農法とは？

荒野が広がる武蔵野の大地に作物を作るため、江戸時代、人工的に木を植え林を作り、地下水をくみ上げました。さらに枯れた落ち葉を堆肥にして畑の肥料として活用する農法を「落ち葉堆肥農法」と呼びます。

先人の知恵の結晶「短冊形の地割」

- 地下水を集める効果**…樹木は根が深く張り、水分と共に栄養分を吸い上げて湿潤な大地を作り上げ、井戸にも満々と水を蓄えます。
- 暑さや寒さを防ぐ効果**…木は養分と共に水分を吸い上げ、葉から気化させます。その際に熱を奪い気温を下げます。冬は水分を吸い上げ気温低下を抑えます。
- 畑に欠かせない落ち葉堆肥**…武蔵野台地は火山灰土のため栄養分は少ないが平地林の落ち葉の堆肥が恵みをもたらします。冬の落ち葉掃きは必要不可欠な作業です。



(写真) 江戸時代から継承された畑で行われる「世界一のいも掘りまつり」

持続可能な農業目標を



上：三芳生誕130年の記念式典の一角。/ 右下：世界一のいも掘りまつり。特産のさつまいもを掲げて満面の笑みを見せます。先人の知恵が継承され続けるからこそ町内でさつまいもを収穫できます。/ 左下：住民調査で「三芳町の誇りや宝」2位「みよしまつり」。主管課は観光課でなく自治安心課。地域コミュニティ・地域活性化を図ることが目的だからです。



ミヨシノミライは 小さな力で 大きく変わる

するのが楽しいんです。そして大好きな町のために、音楽を通じてできることは何かと想ったときに、チャリティーコンサートを開こうと思っただけです」と照れながら話す森田さん。

2015年町内小中学生（1809人）に行ったまちづくりアンケート調査「将来、大人になっても三芳町に住み続けたいか」の項目で「住み続けたい、またはいつかは帰ってきた



①町内全3中学校の吹奏楽部が集結したMYT48。持続可能な芸術文化のまちづくりの一環。②天皇杯を受賞した三芳町川越いも振興会。先人の想いを今に残し、伝統農法を守り続けています。③読書ボランティア「かにかにこそこそ」。町内の保育園で読み聞かせをし、心豊かな地域づくりを推進。



11月10日に行われた産業祭。三芳町のSDGs推進の決意を子どもたちと会場の皆さんで表明。

MIYOSHI

町への想いが
持続可能な
未来を育む

誰ひとり取り残さない未来へ。SDGsの17の持続可能な開発目標を一人ひとりが持つことで三芳町の未来が変わります。

三芳町はSDGsを推進していきます

まちぐるみでSDGsの17の目標に向かい、これからも明るく豊かな三芳町の未来を築いていくために、皆さんのご協力をお願いします！

三芳町政策推進室 SDGs 担当一同

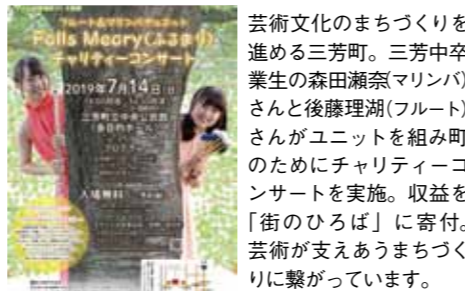


い」と答えた小学生は7割、中学生は6割を超えました。その理由の一番は「地域の人の仲が良い」。次いで「空気や水がきれい」という結果に。

過去があるから今がある。今があるから未来がある。地域が支えあい、先人の知恵で豊かな地にし継承されてきた結果、自然と緑が豊かで、空気も水もきれいな三芳町。当たり前前の日常環境に思えますが、その背景には、今回特集で紹介した皆さんの想いや力、歴史があります。だから小さなころから町への愛着と誇りを持ち、小さな芽が成長するかのよう定住意向が年々増加する効果が生まれているのではないのでしょうか。



ふるまりの二人を支える三芳ウインドオーケストラの岡部拓也さん（左）と後藤裕美さん（右）



芸術文化のまちづくりを進める三芳町。三芳中卒業生の森田瀬奈（マリナ）さんと後藤理湖（フルト）さんがユニットを組み町のためにチャリティーコンサートを実施。収益を「街のひろば」に寄付。芸術が支えあうまちづくりに繋がっています。



芳町に住み続けたい、自然や緑を守り続ける願いと想い。誰ひとりとして取り残さない魅力あふれ、喜びいっぱい、幸せになれる町、三芳町——。

持続可能な三芳町の未来へ継承していくためには、一人ひとりの小さな思いや力、そして行動が必要不可欠です。では、その未来に向けて、今私たちができることは何でしょうか。

SDGsが掲げている17の持続可能な開発目標。最初はSDGsに絡めて何をすればよいのか戸惑うかもしれません。すべてを一人で達成することは困難ですが、一人ひとりの思いや行動を積み重ねることで、持続可能な未来に繋がります。

例えば、ごみを拾う。一人だけでは小さなアクション、チカラかもしれないませんが、何百人、何千人、何万人が行えば、大きなチカラとなり、環境汚染を防ぐことができます。また、一人ひとりがレジ袋ではなく、エコバックを持ち、環境への意識を高めることで「6/安全な水とトイレを世界中に」「7/エネルギーをみんなにそしてクリーンに」などの開発目標に紐づけることができます。つまり、小さな力や思いや行動の積み重ねが地球を、日本を、三芳町を守り続けることになるのです。

一方、三芳町では芸術文化のまちづくりを推進。小さなころから質の高い芸術や文化、音楽に触れ合う機会を設け、豊かな心や感性を育む取り組みを行っています。そして小さな芽から花が咲きました——。

住民主体のバンド「三芳ウインドオーケストラ」に所属する三芳中学校の卒業生の森田瀬奈さんと後藤理湖さんは吹奏楽部だったことがきっかけでユニットを組みチャリティーコンサートを行い、その収益を「街のひろば」に寄付しました。「この町で音楽が大好きになり、演奏



「大好きな三芳町に足を運んで好きになってほしい」。住民主体で毎年「カミトメマルシェ」を開催し地域活性化をしている。

これから素敵な三芳町を守り続けます！

町制50周年のロゴとキャッチコピーのいいね「♥」三芳町。

来年は町制50周年 持続可能な未来をともに

明治22年に生まれた三芳。村から町へ一歩ずつ歴史を刻み、令和2年（2020年）11月3日をもって、三芳町は町制施行50周年を迎えます。町として記念の節目を祝い、先人たちが作り上げ、継承してきた歴史、文化、伝統、自然に感謝し100周年に向けて皆さんと一緒に創造し、持続可能な未来の三芳町を作り上げます。

「武蔵野の落ち葉堆肥農法」日本農業遺産認定記念事業

体験落ち葉掃き

三芳町
親子農業塾
同時開催

1/18 予備日 1月25日(土) **9:15 ~ 14:00** (9:00 受付開始) ※ 10:00 まで親子農業塾

武蔵野の面影を残す平地林が残る三芳町。平地林の自然を満喫しながら、三芳町の農業や知恵を探ってみませんか？落ち葉掃きを体験した後に落ち葉持ち上げ大会を行います。また、みよし野菜がたっぷり入ったけんちん汁や蒸かしいもを味わうことができます。

- 場所 / 多福寺境内
- 参加費 / 300円
- 定員 / 150人
- 持ち物 / お弁当、水筒、お椀、おはし、軍手、タオル、マスク、レジャーシート
※服装は長袖長ズボンと運動靴
- 申込方法 / 12/2(月)~1/15(木)に観光産業課に申込書を提出または電話で申し込み。
※申込書は窓口または町ホームページで。
- 問い合わせ / 観光産業課 農業振興担当 ☎213



information

追加募集

令和2年4月1日採用予定の三芳町職員を追加募集。 ☎ 総務課 ☎407

三芳町職員採用試験

職種	採用枠	採用数	資格要件				1次試験			2次試験
			年齢	学歴	資格	経験	作文試験	性格検査	口述試験	口述試験
一般事務職	情報処理 一般	若干名	30歳まで	—	○	—	○	○	○	○
	情報処理 キャリア		45歳まで	—	○	○	○	○	○	○
社会福祉士	一般		30歳まで	—	○	—	○	○	○	○
	キャリア		45歳まで	—	○	○	○	○	○	○
司書	一般		30歳まで	—	○	—	○	○	○	○
保健師	一般		30歳まで	—	○	—	○	○	○	○
技術職 (建築)	キャリア		45歳まで	—	○	○	○	○	○	○
技術職 (土木)	キャリア		45歳まで	—	○	○	○	○	○	○

※ キャリア…民間企業等経験者 ※ 口述試験…【1次】 集団または個別面接、【2次】 個別面接

1次試験 1/12(土) 9:30 試験開始 **2次試験** 2月中旬以降 **会場** 三芳町役場3階

申込方法 右のQRコードから「令和元年度三芳町職員採用試験要綱」を確認し、提出書類に必要事項を記入して、三芳町役場総務課職員担当へ提出または郵送(12月20日(金)の消印有効)。※申込書は総務課窓口またはホームページから取得。

受付期間 12/2(月) ▶ 12/20(金)

三芳町「いいね!職員」



三芳町職員採用試験

採用試験の詳細は、左のQRコードからご確認ください。

miyoshi お知らせ news

地域の人たちで支援 災害時要援護者名簿登録

☎ 自治安心課防災・交通安全担当 ☎265

町では、災害発生時に自力避難が困難な在宅者を、地域の人たちで支援する仕組み「災害時要援護者支援プラン」を進めています。対象の人は名簿に登録しませんか。

▼ 対象者
在宅の人で災害時に自力避難や家族などの援助が困難な次に当てはまる人。

- 1 要介護3~5の認定を受けている人
 - 2 身体障害者手帳(1・2級)、療育手帳(㊦・A)、精神障害者保健福祉手帳(1・2級)のいずれかを所持する人
 - 3 町の支援を受けている難病患者
 - 4 70歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯
 - 5 日本語の理解が不十分な在住外国人
 - 6 そのほか自力避難が困難な人
- ※1~3の人は個別計画の提出もおすすめします。

▼ 下記へ連絡して登録
福祉課(☎172~175)・健康増進課(☎184~187)・自治安心課(☎265・266)または、お住まいの地区の行政区役員や民生委員まで。

miyoshi お知らせ news

ロビーコンサート2019 in 福祉喫茶ハーモニー

☎ コピスみよし ☎049-259-3211



クリスマス前に、音楽のごちそうを味わってませんか？イタリアとドイツで活躍したソプラノ歌手とピアニストが音楽のフルコースをご案内します。美しく響くハーモニーをご堪能ください。

▶ 日時 **12月21日(土)** 開場 11:30 開演 12:00
▶ 場所 福祉喫茶ハーモニー(コピスみよし内)
▶ 料金 無料
▶ 出演 上江理都(ソプラノ) 加来竜太郎(ピアノ)

miyoshi イベント event

いいね!三芳町 カミトメマルシェ

☎ 観光産業課 ☎214・215



←食ブリス以外にもワークショップもあり、小さなお子さんも楽しめます。

みよし野菜の直売、焼き芋やみよし野菜が入ったパン・お菓子などを販売。手作り雑貨やワークショップなども体験できます。三芳町の魅力がギュッと詰まった素敵なイベントです。

▶ 日時 **12月1日(日)** 10:00 ~ 15:00
▶ 場所 農業センター 三芳町上富 1279-3

miyoshi お知らせ news

プライドリームス埼玉 トークフェスティバル2019

☎ MIYOSHI オリンピアド推進課 ☎434



スポーツで埼玉をもっと元気に。大崎オーソルや埼玉西武ライオンズなど県内のトップスポーツチームの現役選手とOB・OG選手が一堂に集結し、試合にかける意気込みや素顔など、楽しい話が聞けます。

▶ 日時 **12月18日(水)** 開場 18:00 開演 19:00
▶ 場所 コピスみよし大ホール
▶ 定員 400人
▶ 申込み 事前申込不要。料金無料。

各種手続きはお早めに！

< 年末年始の業務案内 >

年末年始の窓口は混雑が予想されます。各種手続きは、お早めに済ませるようにご協力ください。

令和元年 **12/28** (土) ▶ 令和2年 **1/5** (日) ※土曜開庁は **1/11** (土)

この期間は役場・各出張所はお休みです
業務は年内27日(金)まで、年始は6日(月)から平常通り行います

※主な施設の年末年始のお休み期間は、下記の表3をご覧ください。

■表1：年末年始の一般家庭ごみ収集日程

	Aコース		Bコース	
	収集最終日 (12月)	収集始業日 (1月)	収集最終日 (12月)	収集始業日 (1月)
もやすごみ	30(月)	6(月)	31(火)	7(火)
もやさないごみ	24(火)	14(火)	23(月)	13(月・柳)
飲み物のかん	27(金)	17(金)	26(木)	16(木)
容器包装プラ・ペットボトル	25(水)	8(水)	25(水)	8(水)
容器包装以外プラ・びん	20(金)	10(金)	19(木)	9(木)
古紙類	17(火)	7(火)	16(月)	6(月)

■表2：年末年始の指定給水装置工事業者一覧

月日	工事店名	電話番号
12/28(土)	(有)駒設備	04-2968-9783
12/29(日)	(株)矢島工務店	258-3665
12/30(月)	(株)オチアイ	258-6772
12/31(火)	(有)吉野水道工業所	261-2390
1/1(水)	(株)三盛	258-6116
1/2(木)	(有)江原設備	258-1966
1/3(金)	(株)マルナカ設備工業	258-2343
1/4(土)	(有)武井設備	258-3525
1/5(日)	(有)谷合設備工業所	258-0882

■表3：主な施設の休日期間

休日開始期間	施設名
12/27(金)から	[1/6(月)まで] 藤久保公民館
12/27(金)16時から	[1/6(月)まで] 図書館竹間沢分館
12/27(金)17時から	[1/6(月)まで] 中央公民館 / 竹間沢公民館
12/28(土)から	[1/4(土)まで] 歴史民俗資料館 / 旧池上家住宅 / コピス [1/5(日)まで] 役場 / 各出張所 / 精神障害者小規模地域生活支援センター / 保健センター / ふれあいセンター [1/6(月)まで] 旧島田家住宅
12/28(土)13時から	[1/3(金)まで] 各児童館
12/28(土)17時から	[1/6(月)まで] 中央図書館
12/29(日)から	[1/3(金)まで] 総合体育館 / 運動公園 / 弓道場 / テニスコート

休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院 (入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	月～土曜	月・木曜
診療時間	9:00～12:00 13:00～16:00 20:00～22:00	20:00～22:00	月・木曜が平日 18:00～翌朝 8:00 まで 月・木曜が祝日 8:00～翌朝 8:00 まで

一般家庭ごみの収集

年末年始の一般家庭ごみの収集最終日・始業日は表1のとおりです。また、家庭ごみのふじみ野市・二芳町環境センターへの直接持ち込みは、年末は30日(月)16時まで、年始は4日(土)から16時まで(4日(土)は12時まで、5日(日)は定休日)です。

■環境課 216
 電話 049(257)5374

水道管の凍結に注意ください

寒い日が続く、水道管が故障したり破裂したときは、指定給水装置工事業者(表2)に直接ご連絡ください。

■上下水道課 248

各施設の業務日程と戸籍などの届け

各施設の業務日程は表3のとおりです。また、死亡届など戸籍関係の届け出については、年末年始のお休み期間中でも役場地下1階の口直室で受け付けます。

■救急医療情報案内用電話番号
 ☎ 7119
 ☎ 048(824)4199
 ※24時間体制で、病院・医院を案内します。
 ☎ (261)6000

年末年始のごみ収集の日程、急病になったとき、水道のトラブルなどに関するご案内

下記のイベント会場は全て中央図書館
 申込みは中央図書館へ(電話可) ※☎☎は12/3(火)～受付開始

- としょかん・クリスマス会**
 人形劇、大型絵本、パネルシアター、ストーリーテリングなど。 **無料**
<5歳～小学生の部> 12月14日(土)
 ▶ 時間・定員 ① 10:15～11:55 ② 13:30～15:10 各70人
<2～4歳の部> 12月15日(日)
 ▶ 時間・定員 10:30～11:20 親子50組(保護者同伴)
 ▶ 申込み 中央図書館で受付中(電話可)。「入場券」を渡します。
- 大人のための朗読と音楽の会 ～季節の物語とサックス演奏～**
1月11日(土) 14:00～16:00 受付13:40～ **無料**
 ▶ 出演 (朗読)七月の朗読会、(サックス演奏)江原博幸氏ほか
 ▶ 定員 大人40人
- 新春おたのしみおはなし会 -昔話・紙芝居-**
1月19日(日) 10:30～11:20 **無料**
 ▶ 対象 5歳～2年生 ▶ 定員 50人(親子でどうぞ)
- 新春ゆかいなおはなし会～笑い話・紙芝居～**
1月19日(日) 14:00～15:00 **無料**
 ▶ 対象 3年生～大人 ▶ 定員 50人
- 読み聞かせ講座 ～家庭や集団で～**
1月26日(日) ① 10:30～12:00 ② 14:00～16:00 **無料**
1月30日(木) ③ 10:10～12:10 ▶ 定員 各20人
 ▶ 内容 ① 0～2歳への読み聞かせ～発達段階と選び方・読み方～
 ②③ 幼児・小学生への読み聞かせ～読む力の根っこを育てる～
 ▶ 対象 読み聞かせに興味のある保護者・読書ボランティアなど

図書館だより



毎月23日は、「よみ愛・読書の日」

三芳町図書館

中央図書館 ☎ 258-6464
 開館時間 / 10:00～19:00(土・日・祝 18:00 まで)
 休館日 / 毎週月曜日、月末
 竹間沢分館 ☎ 274-1722
 開館時間 / 11:00～18:00
 休館日 / 毎週月曜日、月末
 配本所(中央公民館内) ☎ 258-0050
 開館時間 / 9:00～21:00
 休館日 / 原則第1月曜日(中央公民館休館日)

「クリスマス」にまつわる本 別置紹介中



児童書
「クリスマスの子 -四つの人形のお話-
 ルーマー・ゴッデン / 作
 久慈美貴 / 訳 たかおゆうこ / 絵
 徳間書店 2018年10月発行
 請求記号: 933 ゴツ

クリスマスイブ、孤児院で暮らす女の子アイビーは、お人形をプレゼントしてくれるおばあちゃんを探しに町へ。一方、おもちゃ屋では、売れ残りのお人形ホリーが自分を買ってくれる女の子を待っていた。クリスマスの奇跡は起こるのか。英国の幼年童話。

みよし 歴史 探訪

文化財保護課 ☎ 258-16655

三芳誕生130年、新暦と月後れ

今年も残すところひと月。年末は何かと忙しいが、改暦があった明治5年の年末は、ひと際大変だった事であろう。

明治5年(一八七二)、それまで長く使用していた「太陰暦」を廃して「太陽暦」を採用することの詔書が発せられた。太陰暦は、月が満ち欠ける周期にあわせて一ヶ月を合わせる。幾百年と使われてきた太陰暦は、農作物の成長や季節・気候の変化と強い関連性を持ち、人々の生活に浸透していた。

近代化を進める明治政府は、明治5年11月9日、欧米との統一を図るため太陽暦を採用した。これにより、一年を365日とし、それを12月に分け、4年ごとに閏年をおくこと、1日を24時間とすること、旧暦の明治5年12月3日を新暦の明治6年1月1日とすることを定めた。ひと月早く正月を迎えることになったのである。

三芳周辺の農村では、新暦の5月から7月にかけてはさつまいもの苗を

わすれなさい。

■救急医療情報案内用電話番号
 ☎ 7119
 ☎ 048(824)4199
 ※24時間体制で、病院・医院を案内します。
 ☎ (261)6000

現在のよう
 に新暦で迎
 えるように
 なるのは、
 昭和三十年
 代後半から
 であった。

町内各地で行われている体験落ち葉掃きに参加してみてください。



「冬の交通事故防止運動」

12月は1年で最も交通事故が多い月です。

自治安心課自治協働・防犯担当 ☎ 268・269

県内では交通事故が多発しており、町内でもすでに2人が亡くなっています。歩行者・運転者ともに、今一度気を引き締めて、交通ルールを守りましょう。

⚠️ 交通事故に遭わないために

- 外出時は「反射材」「明るい色の服装」などで目立たせましょう。
- 自転車や車の運転者は夕方4時にはライトを点灯しましょう。
- 信号や横断歩道のあるところを渡り、横断中も安全確認しましょう。
- ドライバーは横断歩道付近に歩行者がいる場合は一時停止しましょう。



「安心安全の地域社会を」

地域防犯ニュース ひがしいるま

自治安心課自治協働・防犯担当 ☎ 265～267 東入間警察署 ☎ 049-269-0110



⚠️ 犯罪発生状況

東入間警察署が令和元年1月～9月の間に認知した犯罪の件数は1,393件で、前年同期と比べ、約7.2%減少しています。これからも安心・安全なまちづくりにご協力をお願いします。

▼ 東入間警察署管内振り込め詐欺被害件数

市町名等	令和元年1～9月	被害額
三芳町	0件	0円
富士見市	10件	約650万円
ふじみ野市	18件	約7,650万円
管内合計件数	28件	約8,300万円

キャッシュカード預かります詐欺とは

百貨店・警察官・銀行協会などを騙り「カードが悪用されている」とウソを言って暗証番号を聞き出し「キャッシュカードを預かります」と受け取りに来ます。その後、すぐに口座内のお金を引き出してしまう詐欺です。

子ども・女性の安全対策

- ▶ **子どもの安全**：いつも周囲の安全を確認することや助けを求める場所、防犯ブザーの活用などをよく指導しましょう。
- ▶ **女性の安全**：スマホなどを使用しながらの「ながら歩き」はやめましょう。人通りのある道を選び、防犯ブザーなどを携帯しましょう。

振り込め詐欺に遭わないために

※役所を騙る還付金詐欺が多発しています。

①留守番電話設定や防犯機能付き電話を活用する

犯行電話に出ないための対策をしましょう。

②電話を切るための文言を用意しておく

お金・キャッシュカードの話が出たら詐欺。電話を切りましょう。

③必ず確認・相談・通報

不審な電話を受けたら警察や役場に相談しましょう。

④電話は自分からかける・家族と合言葉を使う

自分から電話をかける習慣をもちましょう。

①一般会計の歳入・歳出

※繰越明許費などを含みます

費目	歳入		収入率	費目	歳出		執行率
	予算額	収入額			予算額	執行額	
町税	72億6,953万円	44億6,018万円	61.4%	議会費	1億2,656万円	6,210万円	49.1%
地方譲与税	10億7,059万円	5億7,443万円	53.7%	総務費	20億2,531万円	9億6,039万円	47.4%
地方交付税	3,200万円	0万円	0.0%	民生費	45億1,120万円	21億3,512万円	47.3%
分担金及び負担金	1億2,797万円	6,355万円	49.7%	衛生費	8億9,734万円	2億9,940万円	33.4%
国・県支出金	21億1,460万円	4億7,503万円	22.5%	土木費	15億4,671万円	2億6,210万円	16.9%
繰入金	5億9,091万円	0万円	0.0%	消防費	6億9,972万円	4億6,497万円	66.5%
繰越金	3億986万円	9億9,920万円	322.5%	教育費	12億6,353万円	4億3,882万円	34.7%
町債	9億9,440万円	0万円	0.0%	公債費	15億8,624万円	6億4,331万円	40.6%
その他	4億9,945万円	1億3,963万円	28.0%	その他	3億5,270万円	6,668万円	18.9%
合計	130億931万円	67億1,202万円	51.6%	合計	130億931万円	53億3,289万円	41.0%

②町債（借入金）

■町債は、学校や公園、道路などの公共施設建設や用地買収のための資金を、国や銀行などから借り入れるものです。

	町債（借入金）		
	上半期償還額	上半期借入額	借入残高
総務関係	3,546万円	3,140万円	4億9,782万円
民生関係	2,508万円	0円	6億3,938万円
衛生関係	8,570万円	0円	34億1,435万円
土木関係	1億5,530万円	4億5,390万円	39億181万円
教育関係	1億3,662万円	1,270万円	26億3,036万円
その他	1億7,503万円	0円	25億289万円
合計	6億1,319万円	4億9,800万円	135億8,661万円

③町の資産・貯金（基金）

町の資産・貯金（基金）	
土地	34万1,316.43㎡
建物	9万1,568.03㎡
出資による権利など	4,552万円
有価証券	179万円
基金	13億2,949万円

④特別会計

図①・②住民課保険年金担当 ☎ 153～158
③健康増進課介護保険担当 ☎ 184～187

■特別会計は、特別の目的や利便のために一般会計と区分して経理される会計で、それぞれ独自の予算を組んでいます。

区分	予算額	収入済額	収入率	執行額	執行率	差引
①国民健康保険	37億9,768万円	19億2,240万円	50.62%	17億4,846万円	46.04%	1億7,394万円
②後期高齢者医療保険	4億9,422万円	1億7,128万円	34.66%	1億4,673万円	29.69%	2,455万円
③介護保険	27億6,094万円	15億0,180万円	54.39%	9億3,868万円	34.00%	5億6,312万円

⑤企業会計

図上下水道課水道業務担当 ☎ 248
下水道業務担当 ☎ 248

■企業会計は、企業としての経済性を発揮しながら運営していく会計で「独立採算制」を原則としている事業です。町では水道事業と今年度から下水道事業がこれにあたります。

区分	収益的収支（営業部門）		資本的収支（建設部門）	
	水道事業	下水道事業	水道事業	下水道事業
収入	3億8,612万円	4億2,167万円	329万円	2,452万円
支出	2億932万円	9,717万円	7,372万円	1億3,009万円
差引	1億7,680万円	3億2,450万円	△7,043万円	△1億557万円

●資本的収支での不足分は、損益勘定留保資金等で補てんされます。

●企業債現在高 水道事業 22億3,545万円、下水道事業 18億5,941万円

詳しいデータは町ホームページで公開中です。

三芳町 検索

「三芳町」で検索

※広報紙での数値は、千円の位を四捨五入しています。

ヒューマンスクウェア

森圭一郎氏による人権トーク&ライブや人権啓発DVDの放映、コバトン・ふっかちゃんとのふれあいなどを行います。

▶日時：12/7(土)10:00～19:00
▶場所：アリオ深谷センターコート
☎ 県人権推進課 ☎ 048-830-2258

第71回人権週間

12/4(水)～10(火)までは人権週間
ITを悪用した人権侵害やヘイトスピーチなど新たな人権問題が発生するなか、「ヘイトスピーチ解消法」や「部落差別解消推進法」も施行されています。この機会に人権について理解を深めてみませんか。

☎ 総務課人権・庶務担当 ☎ 403

人権週間記念講演会開催

▶日時：12/7(土)13:00～15:30
▶場所：さいたま市民会館おおみや
▶定員：274人
▶内容：全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会表彰式、朝霞市朝霞第五中学校吹奏楽部によるミニコンサート
☎ さいたま地方法務局人権擁護課 ☎ 048-859-3507

納期限にご注意

12月25日(水)の納期限は次のとおりです。納期限内に納付してください。

- 固定資産税・都市計画税(第3期)
- 国民健康保険税(第6期)
- 介護保険料(第6期)
- 後期高齢者医療保険料(第6期)

総合体育館アリーナ再開

三芳町総合体育館アリーナの利用を12月1日(日)から再開します。予約再開は11月30日(土)正午から予約システム、総合体育館窓口で受付を開始します。

※三芳町総合体育館は、埼玉県ふるさと創造資金の補助を受けて整備しました。

☎ MIYOSHI オリンピアード推進課 ☎ 434

人気のある学校給食をつくらう講座

人気の給食メニューを作って、栄養バランスの良い献立を学びます。

▶日時：12/26(木)9:00～13:00
▶場所：中央公民館2階キッチンスタジオ
▶料金：親子で800円(2食分)
▶対象：小中学生親子
▶定員：12組24人(多数の場合抽選)
▶申込み：12/13(金)までに健康増進課へ窓口・電話・FAXのいずれかで①名前②住所③電話番号④学校名⑤学年を伝えて申し込み。

☎ 健康増進課健康支援担当 ☎ 270～273 FAX274-1051

♪おひざでだっこ♪ えほんとわらべうたの会

親子のふれあい、絵本や、わらべうた、新しいおともだちとの出会いの場。

▶日時：12/17(火)10:30～11:30
▶場所：中央公民館1階子育てスタジオ
▶料金：無料
▶定員：20組(先着順)
▶対象：乳幼児と保護者
▶持物：図書館の貸出券(お持ちの人)
▶申込み：中央公民館窓口、電話、FAX
☎ 中央公民館 ☎ 258-0050 FAX 258-1833

第40回三芳町新春ロードレース大会



▶日時：1/19(日)9:15開会式(受付8:30)
▶場所：役場周辺
▶料金：1人500円
▶対象：町内・在勤・在学・在クラブの小中学生以上
▶申込み：12/2(月)～12/24(火)にMIYOSHI オリンピアード推進課か総合体育館の窓口で申し込み。

☎ MIYOSHI オリンピアード推進課 ☎ 434

第51回入間東部地区駅伝競走大会



入間東部地区管内の地域や職場、学校の仲間チームを組んで参加する駅伝大会です。多くの参加をお待ちしています。

▶日時：2/16(日)9:00スタート
▶場所：富士見市南畑小学校近隣周回コース(1区4.9km・2区2.3km・3～5区3.9km)
▶料金：1チーム10,000円(保険料等)中学生のみのチームは3,000円 ※中止の場合も返金はしません。
▶対象：三芳町・富士見市・ふじみ野市に在住在勤在学する中学生以上の人
▶申込み：12/2(月)～1/7(火)にMIYOSHI オリンピアード推進課または総合体育館に参加費を添えて申し込み

☎ MIYOSHI オリンピアード推進課 ☎ 434

町の旬をお届け!

三芳町観光サイト



交通事故被害者家族への援護金

県内在住の交通遺児等を対象に、援護金を給付します。

▶対象：交通事故により死亡または重い障害を負った保護者に養育されている平成13年4月2日以降に生まれた県内在住の18才以下の人(所得制限あり)
▶給付額：10万円(子ども1人に1回)
▶申込み：自治安心課または学校で配布する申請書類を1/31(金)までにみずほ信託銀行浦和支店に郵送または持参。さいたま市浦和高砂2-6-18
☎ 048-822-0191
☎ 県防犯・交通安全課 ☎ 048-830-2958

令和2・3年度学校給食物納納入業者登録申請受付

▶受付日時：1/6(月)～1/31(金)8:30～17:15(土・日・祝除く)
▶申込み：①登録申請書(学校給食センターで入手)②食品衛生監視表の写し(製造・加工業者)③従業員の細菌検査成績表の写し(製造・加工業者)④営業経歴書(新規登録の時)⑤市町村民税の納税証明書⑥従業員名簿を下記へ持参して申し込み。

☎ 学校給食センター ☎ 258-3550 FAX258-9647

第18回竹間沢車人形公演

江戸時代から受け継がれる「竹間沢車人形」。三芳町の誇る伝統芸能をぜひご覧ください。

▶日時：12/8(日)開場13:00開演13:30
▶場所：コピスみよしホール
▶料金：一般1,000円/小中学生300円
☎ コピスみよし ☎ 259-3211

経済センサス基礎調査

総務省統計局では、経済センサス基礎調査を実施します。この調査は調査員が全国すべての事業所の活動状態を实地確認し、新たに把握した事業所など一部の事業所には調査票を配布します。調査へのご理解・ご協力をお願いします。

☎ 財務課電算統計担当 ☎ 413

わが子の職業的自立に悩む家族のためのセミナー

15～44歳の未就労の人の家族を対象にしたセミナーを開催します。(要事前申し込み・先着順)

▶会場：上福岡西公民館2階集会室
▶申込み：下記へ電話で申し込み。

▼保護者セミナー

▶日程：12/7(土)
▶時間：13:30～16:30(開場13:15)
▶定員：20人

▼出張ブレ相談

▶日程：12/14(土)
▶時間：1組30分(13:10～17:00)
▶定員：5組

☎ 若者自立支援センター埼玉 ☎ 048-255-8680(9:00～16:30日・祝除く)

土地・家屋台帳閲覧廃止

個人情報保護の観点から、令和2年3月31日で土地・家屋台帳の閲覧を廃止します。それ以降、土地・家屋の登記情報は、さいたま地方法務局川越支局(☎243-3824)の窓口インターネットの「登記情報提供サービス」をご利用ください。

☎ 税務課資産税担当 ☎ 135～138

お知らせ

「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

三芳町役場 ☎ 049(258)0019(代表)
〒354-8555 三芳町大字藤久保1100-1

償却資産申告のお願い

令和2年1月1日(水)現在、町内に事業用の償却資産を所有している人は、1/31(金)までに申告をお願いします。※償却資産とは、法人や個人事業主が事業のために使用しているパソコンや机、看板、印刷機といった機械や備品などです。

☎ 税務課資産税担当 ☎ 137

狂犬病予防注射済票交付申請

犬の飼い主は、必ず犬に年1回予防注射を受けさせ、町に狂犬病予防注射済票交付申請をしてください。

☎ 環境課環境対策担当 ☎ 217

年金受給者が亡くなったとき

年金を受けている人が亡くなったときは「死亡届」を提出してください。届け出が遅れると年金を多く受け取り過ぎ、返還しなければならない場合があります。また、亡くなった人がまだ受け取っていない年金があるときは、生計を同じくしていた3親等以内の親族からの請求ができます。詳しくはお近くの年金事務所までお問い合わせください。

☎ 住民課保険年金担当 ☎ 156

パソコンの訪問サポート 低価格にて対応いたします!

株式会社アクセスフロンティア 三芳オフィス
購入時の初期設定をしてほしい、無線に接続したい、メールが送信できない...
TEL:049-259-9364
基本4,000円～
土・日・祝でも訪問します!
http://www.access-f.jp/miyoshi/
メール:119-miyoshi@access-f.jp

石塚由有 和太鼓教室

太鼓は実に多彩な音色と、無限のパフォーマンスの可能性を秘めた楽器です。「はじめのドンツ」から「確立されたドンツ」に至るまで斜め打法をはじめ、平打ち・大太鼓・セット太鼓など そんな和太鼓の魅力を楽しみながら様々な打法と楽器/楽曲に触れてみませんか。

三芳町藤久保850-5(三芳アクロスプラザ 徒歩7分)
かじ兵衛太鼓スタジオ「鼓屋-koya-」
☎049-293-5820(かじ兵衛)
☎03-6824-4316(石塚)★現在6歳から70歳クラス有り

観光バス・貸切バス・高速バスはお任せ下さい! お見積り無料!

冠婚葬祭・自治会の慰安旅行・父母会・試合観戦・幼稚園の遠足 いろんなシーンで使えます☺
志木発の高速バス「VIPライナー」も運行中!
幹事さん必見! 大人数の団体様から小グループまでのお出かけまで、ご都合に合わせて最適なバスをご用意します!



旅の相談窓口 平成エンタープライズ
〒354-0015 富士見市東みずほ台1-4-5 グランシャリオ202号
http://www.busde.net/

営業時間 10:00～18:00
定休日 土曜・日曜
TEL 049-253-7777



お家の「困った」をリフォームで解決!

株式会社リフレット

☎0120-83-3881

小さなお困り事もご相談ください!
一施工事例・来店予約はこちら
URL: http://www.reflet.co.jp
【営業時間】9:00-17:30(水曜定休)
ふじみ野本店:ふじみ野市大井1-2-33/Re ペイント店:ふじみ野市南間487-3



五感で学ぶ里山環境教育フィールド

三富今昔村

tel.049-259-6565

〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1589-2



信頼と実績の当社があなたのお役に立ちます

お気軽にご相談ください。

総合建設業・宅地建物取引業
塩野建設工業株式会社
三芳町大字北永井836-3 TEL.049-259-0800(代)



人と環境にやさしい自然素材の家

新築・各種リフォーム 無料でお見積りいたします

お気軽にご相談ください

049-261-0939 ふじみ野市駒元町1-1-1

大政建設株式会社

**民生委員・児童委員
主任児童委員決定**

新しい民生委員・児童委員、主任児童委員の皆さんは下記の通りです。困ったことや悩み事は担当区の各委員にお問い合わせ、ご相談ください。

☎ 福祉課福祉支援担当 ☎ 173

行政区	氏名
上富	1区 布施美恵子・前田厚子 大野宗一
	2区 川口道明・早川憲雄
	3区 窪田榮夫・森谷正三
北永井	1区 小幡隆・青木満恵・内田栄
	2区 渡邊泰弘・塩野淳子・三浦勝・宇山康男・山口京子
	3区 塚本政巳・小久保富喜江・羽鳥あき・西村キヨ子
藤久保	1区 八木芳子・飯田仁子・矢島由美子・片岡悦男・北澤克子・大塚実
	2区 小林二三子・鈴木理恵子・岩根利夫・湯浅光江・中澤君江
	3区 蕪木忠政・塩野壽子・今福絹代・熊井照子・佐々木たかよ・齊藤律恵
	4区 三瓶スミ子・川合典子・上島良子・高澤恒雄・岩丸正二・渡邊彰・五十嵐真澄
	5区 渡邊敏昭・新留末富・塚田伸介・江原一正
	6区 篠敏子・駒澤彌生・碓井操・鹿島武雄
竹間沢	1区 池上喜雄・窪田福司・川守田洋子・池上勇・田中満
みよし台	1区 西海貴久恵・山本美保子・友田勝士
主任児童委員	駒村こずえ・八木澤静子・渡邊直美

民生委員・児童委員

地域住民の福祉向上のための情報提供や、関係行政機関とのパイプ役として、様々な福祉活動を行う。**主任児童委員**

子どもたちに関することを専門に担当し、関係行政機関、団体と協力しながら活動。

**楽ママ☆フリーマーケット
出店者募集**

子ども用品限定のフリーマーケットに出店しませんか。(雨天決行)

- ▶日時：2/1(土) 10:00～14:00
- ▶場所：環境学習館えこらぼ ▶料金：無料
- ▶申込み：12/5(木)～16(月)に下記へ電話で申し込み。

☎ ふじみ野市環境課 ☎ 262-9022

**看護協会第3支部
講演会**

- ▶内容：「人生100年時代を歩きぬく正しい歩き方と筋肉貯金」
- ▶日程：12/21(土)
- ▶時間：10:00～11:45(受付9:30)
- ▶場所：ウェスタ川越1階多目的ホール AB
- ▶定員：80人(先着順)

☎ 福祉課 田中 ☎ 171

**淑徳大学コミュニティカレッジ
シニアのためのスマホ講座**

60歳以上のシニアを対象にスマートフォンの基本的な使い方を学びます。

- ▶日時：1/25(土) 13:00～15:00
- ▶場所：淑徳大学埼玉キャンパス
- ▶対象：スマホをお持ちの60歳以上の人
- ▶定員：30人(先着順)
- ▶料金：500円(別途通信料)
- ▶申込み：1/10(金)までにはがき・FAX・メールのいずれかで①講座名②氏名・ふりがな③年齢・性別④住所⑤電話番号⑥FAX番号⑦スマホの機種名⑧当日学びたい内容を記入し、下記へ申し込み。

☎ 淑徳大学埼玉キャンパス総務部 ☎ 274-1511 FAX274-1521
〒354-5810 藤久保1150-1
☎ kouza@u.shukutoku.ac.jp

**募 まちづくり見本帖
掲載募集**



まちづくり活動、NPO、各公民館や社会福祉協議会などで活動している団体をまとめた「まちづくり見本帖」の改訂版を発行します。あなたの団体・サークルも掲載してみませんか。

- ▶申込み：12/19(木)までに下記に申し込み

☎ 自治安心課自治協働・防犯担当 ☎ 268

ラケットテニス大会

詳細は町ホームページをご覧ください。

- ▶日時：2/2(日) 9:30開始(9:00受付)
- ▶場所：総合体育館アリーナ
- ▶料金：1ペア1,000円
- ▶対象：町内・近隣市町在住・在勤・在学・在クラブの中学生以上
- ▶申込み：12/2(月)～1/20(月)にMIYOSHIオリンピックアード推進課へ申し込み用紙(下記窓口・町ホームページで入手)を持参・郵送・FAX・メールのいずれかで提出。

☎ MIYOSHIオリンピックアード推進課 ☎ 434 FAX274-1055
☎ sports@town.saitama-miyoshi.lg.jp

まちの魅力を発信中!

🔍 いいね三芳町

**認知症初期
集中支援チーム**

認知症サポート医・保健師・社会福祉士などがチームで訪問して、認知症の相談にのります。認知症でお困りの人は下記までご連絡ください。

☎ 健康増進課地域包括支援センター ☎ 188・189

健康・体力測定会

運動の成果や目安に健康・体力チェックをしてみませんか。

- ▶日時：1/13(月・祝)
- ▶時間：10:00～15:00(最終受付14:30)
- ▶場所：総合体育館アリーナ
- ▶持ち物：運動しやすい服装・室内シューズ

☎ 総合体育館 ☎ 258-0311

**これからの油脂との
付き合い方教室**

- ▶日時：12/19(木)
- ▶時間：9:30～13:30
- ▶場所：保健センター 2F 調理室
- ▶内容：生活習慣病予防について保健師・管理栄養士の講話、調理実習
- ▶対象：町内在住の人
- ▶定員：20人
- ▶料金：500円(調理実習代)
- ▶持ち物：筆記用具、健診結果(お持ちの人)、エプロン、三角巾、タオル

▶申込み：12/10(火)までに①氏名②住所③生年月日④電話番号を記入し健康増進課窓口・電話・FAX・メールで申し込み。

☎ 健康増進課健康支援担当 ☎ 270～273
☎ hoken@town.saitama-miyoshi.lg.jp FAX274-1051

**認知症
簡易チェックサイト**



町のホームページから家族や本人向けの認知症簡易チェックサイトを利用できます。上記QRコードか「三芳町簡易チェック」で検索してください。

☎ 健康増進課地域包括支援センター ☎ 188・189

認知症カフェ

認知症の人や家族、介護者など誰もが気軽に集まって、楽しく過ごせる場所として開催しています。

▼ 埼玉セントラル病院
医療相談員によるミニ講座も開催します。

- ▶日時：12/19(木) 13:30～15:30(入退場自由)
- ▶場所：埼玉セントラル病院 2階大会議室

☎ 埼玉セントラル病院 ☎ 274-2080

▼ 三芳グループホーム そよ風

- ▶日時：12/21(土) 10:00～12:00(出入り自由)
- ▶場所：三芳グループホーム そよ風

☎ 三芳グループホームそよ風 ☎ 257-0121

**アクティブエイジング
講座**

人生に定年なし!同世代の仲間と楽しみながら、これからの自分を見つめてみませんか。

- ▶日時：12/21(土)・1/18(土)・2/15(土)・3/21(土) 9:30～11:30
- ▶場所：地域生活支援センター
- ▶対象：概ね55歳以上の男性
- ▶定員：15人 ▶料金：500円
- ▶申込み：下記へ電話で申し込み。

☎ 福祉課福祉支援担当 ☎ 175

**健康運動教室
(個別送迎付き)**

歩いて外出することが困難になってきている人を対象に運動機能改善のための送迎付き運動教室を行います。※自宅から会場までの送迎あり。

- ▶日程：12/19(木)～3/12(木)の毎週木曜・週1回(全12回) 13:30～15:30
- ▶場所：リハトレ明和
- ▶対象：歩いて外出することが困難になってきている65歳以上の人
- ▶内容：マシーンを使用した体操など
- ▶料金：無料
- ▶定員：15人
- ▶申込み：下記窓口で申し込み。

☎ 健康増進課地域包括支援センター ☎ 188・189

**健康づくり教室
竹間沢方面巡回バス付き**

体操・栄養・口腔ケアの講座です。

- ▶日時：1月～3月 10:00～12:00(全9回)
- ▶場所：総合体育館
- ▶料金：無料
- ▶対象：65歳以上で次の項目に3つ以上当てはまる人①階段を手すりや壁をつたわらずに登れない。②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれない。③15分位続けて歩かない。④この1年転んだことがある。⑤転倒に対する不安が大きい。

▶定員：35人
▶申込み：下記に電話・窓口で申し込み。
☎ 健康増進課地域包括支援センター ☎ 188・189



相続手続や遺言書作成、成年後見、不動産会社の登記、お気軽にご相談下さい!

毎月2回、休日無料相談会を開催中!

☎ 049-227-7772

営業時間 平日9:00～18:30(土日祝休)

あなたの身近な法務パートナー
司法書士 中山ゆり事務所

快適空間の創造 エアコンのことなら!

有限会社 三芳エアコンサービス

電気工事業・管工事業/埼玉県知事(般-29)第45897号

三芳町上富1552

☎ (049) 258-0470(代) FAX(049) 258-9828

ふじみ野法務事務所

営業時間 平日9時から18時まで
電話受付 年中無休9時から20時まで

[取扱業務] 債務整理(借金問題)・法人登記(会社設立)
不動産登記(相続・売買・贈与・抵当権抹消ほか)・後見・遺言

[司法書士] 高柳 健一 [埼玉司法書士会] 登録第1068号
[簡易裁判所訴訟代理関係業務] 認定番号第601543号

☎ 049-277-6210

http://office-fujimino.com/

だからアゼルが選ばれる!でおなじみの清掃会社です!

詳しくは **埼玉アゼル** で 検索

お気軽にお問い合わせください

(株)アゼル 三芳町北永井394-2
建築物・貯水槽清掃業登録

☎ 049-257-2658

人と環境にやさしい清掃を
AZL
I promise to always handle it sincerely!

公営斎場 **しののめの里** 市民料金・ご利用受付
※三芳町・ふじみ野市・富士見市の方がご利用できます

お迎えから火葬まで、**130,000円** (税別) [市民限定] 安置費用は3日間無料

受付はお電話で お問い合わせ頂いた方に、エンディング・ノートを無料贈呈

24時間 365日 **0120-64-24-49**

本社：ふじみ野市大井中央4-9-12 ホール：富士見市東大久保3635-7 埼玉武州葬祭

「親身」「丁寧」をモットーに「顧客満足度100%」を目指しています!

ACS Auto Gallery Sincere

有限会社 シンシア

- スズキ代理店 ●損保取扱い代理店
- 各種新車・中古車販売 ●車検・修理・板金
- 各国産メーカー・外車新車販売 ●車の事ならすべておまかせ下さい。

〒354-0046 三芳町竹間沢東7番地3 TEL. 049-259-5923

「庭木1本から剪定いたします」

あきら造園

「お庭の事なら、何でもお気軽にご相談ください」
樹木医・一級造園技能士・一級造園施工管理技士

代表 伊東 晃
富士見市針ヶ谷2-11-2

☎ 0120-028-350

角家

御結納、祝賀会、同窓会、ご法事、忘・新年会など各種ご宴会にご利用戴けます。

- 営業時間 11:00～21:00
- マイクバス送迎
- 定休日 月曜日
- 駐車場完備

三芳町上富1167 TEL 049-258-3688

12月の土曜開庁は**7日** ▶ 1月の土曜開庁は**11日**

12月の土曜開庁は7日です。
役場（本庁）の住民・福祉・税務などの一部窓口と各出張所を開庁しています。ぜひご活用ください。本庁、出張所ともに8:30から12:00まで開庁しています。

☎ 住民課住民担当 ☎ 142～146



庁舎内 FAX 番号内訳表		
フロア	内線番号	FAX 番号
1階	120～138	274-1050
	140～158	274-1101
	170～189・270～273	274-1051
2階	200～219	274-1013
	220～238	274-1052
	242～268	274-1009
3階	300番台	274-1054
4階	400番台	274-1055
5階	500番台	274-1056
6階	600番台	274-1057

無料相談

三芳町役場 ☎ 049(258)0019 (代表) 〒 354-8555 三芳町大字藤久保 1100-1

相談種類	曜日（祝日除）	時間	相談場所	連絡先
住民相談（弁護士等が相談を受けます）	第1・3木曜	13:15～16:30	役場1階住民相談室（要予約）	総務課（内線404・405）
女性相談	第2・4金曜	11:00～15:20	役場1階住民相談室（要予約）	総務課（内線404・405）
司法書士相談	第3火曜	10:00～12:00	役場1階住民相談室（要予約）	総務課（内線404・405）
行政書士相談	奇数月第4水曜	10:00～16:00	役場1階住民相談室（受付：ロビー）	総務課（内線404・405）
行政相談（国の行政等への意見等）	偶数月第3木曜	13:15～16:30	役場1階住民相談室（受付：ロビー）	総務課（内線404・405）
外国人生活相談	①毎週月曜 ②毎週木曜	①10:00～13:00 ②13:00～16:00	ふじみの国際交流センター（☎相談は269-6450）	総務課（内線404・405）
内職相談	毎週水曜	10:00～16:00	役場2階内職相談室	内職相談室（内線292）
消費生活相談	①毎週月・火・木・金曜 ②毎週水曜	10:00～16:00	①役場2階消費生活センター ②観光産業課	①消費生活センター（内線292） ②観光産業課（内線215）
子育て相談	毎週月～金曜	随時受付	各保育所・子育て支援センター	第3保育所☎258-9961 子育て支援センター☎258-5106
児童家庭相談	毎週月～金曜	9:00～17:00	役場2階こども支援課	こども支援課（内線243・244）
教育相談	毎週月～金曜	9:30～16:30	総合体育館4階教育相談室 電話相談は☎274-1023	学校教育課（内線522）
大人の健康相談	第2水曜	9:00～15:30	健康増進課健康支援担当（要予約）	健康増進課健康支援担当（内線271～273）
こころの健康相談	第2火曜	14:00～15:30	地域生活支援センター（要予約）	福祉課福祉支援担当（内線176～178）
高齢者相談（介護・認知症相談）	月～金曜	8:30～17:15	①三芳町地域包括支援センター ②みずほ苑みよし ③埼玉セントラル	①☎258-0019（内線188・189） ②☎293-7341 ③☎274-2080
高齢者リハビリ相談	月1回（要問合せ）	9:30～11:00	藤久保公民館2階図書室（要予約）	健康増進課（内線188・189）
認知症カフェ	月1回（要問合せ）	10:00～12:00	けやきの家	けやきの家☎257-3232
福祉・生活相談（生活困窮の相談）	毎週月～金曜	8:30～17:15	社会福祉協議会	社会福祉協議会☎258-0122
不動産相談	第2水曜	13:00～16:00	役場1階相談室（要予約）	都市計画課（内線236）
マンション管理相談	第3月曜	13:30～16:30	役場1階相談室（要予約）	都市計画課（内線236）

募 農業委員 農地利用最適化推進委員募集

- ▼ 農業委員
 - ▶ 業務内容：農地法などの許認可業務、農地の利用集積・集約化など
 - ▶ 募集人数：7人
 - ▶ 任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日
- ▼ 農地利用最適化推進委員
 - ▶ 業務内容：農地の利用集積・集約化、遊休農地の発生防止など
 - ▶ 募集人数：6人
 - ▶ 任期：委嘱の日～令和5年7月19日

▼ 応募・推薦方法
12/27(金)までに応募・推薦書類（観光産業課窓口か町ホームページで入手）を下記へ直接か郵送（必着）で提出。
☒ 観光産業課内農業委員会事務局 ☎ 213

募 行政改革懇談会委員 公募

今後の行政改革について、住民の皆さんから意見をいただくために、「三芳町行政改革懇談会」の委員公募を実施します（謝礼あり）。
▶ 対象：次の全てを満たす人。
①町の行政改革に関心のある人 ②応募日現在町在住の20歳以上の人 ③平日の日の中の会議に出席できる人（最大で年4回程度を予定）
▶ 定員：1人（多数の場合は選考）
▶ 任期：令和4年3月末日まで
▶ 申込み：12/2(月)～27(金)に応募用紙（政策推進室・各公民館・町ホームページで入手）と400字程度の作文（題材：私が考える行政改革）を下記へ持参・郵送・メールのいずれかで提出。
☒ 政策推進室政策推進担当☎422～424

募 税務署非常勤職員募集

確定申告事務補助を行う非常勤職員を募集します。
▶ 期間：1月上旬～3月末
▶ 時間：9:00～17:00のうち3～7時間
▶ 場所：川越税務署
▶ 賃金：時給940円～ ※交通費支給（上限あり）
▶ 定員：130人程度
▶ 申込み：関東信越国税局ホームページをご覧ください。
☒ 川越税務署総務課☎235-9441

ノロウイルスに 気を付けましょう

ノロウイルスによる食中毒は特に11月～3月に増える傾向があります。口から体内に入ることによって感染し、1～2日の潜伏期間の後、下痢、嘔吐、腹痛等の症状が現れます。予防するために次の点に注意しましょう。
①石鹸を使って手を二度洗い。
②食器、調理器具は塩素系漂白剤で消毒。
③食品は中心部まで十分に加熱。
④便や嘔吐物で汚染された場所はマスクや手袋をして消毒。
☒ 朝霞保健所生活衛生・薬事担当 ☎ 048-461-0468

令和2年消防出初式

消防職員と消防団員の分列行進や、協力団体の演技も行います。初期消火訓練・煙体験などの体験コーナーもあります。
▶ 日時：1/12(日)9:00～11:00
▶ 場所：ふじみ野市役所第1・2駐車場
☒ 入間東部地区事務組合消防本部警防課 ☎ 261-6659

ゆずります ゆずってください

モノを買う前、捨てる前に、ぜひご利用ください。モノを長く大切に持って、節約やごみの減量に取り組みましょう。
▼ ゆずります
①ストーブガード
②コタツふとん一式 長方形ふとん
▼ ゆずってください
①スウィミング用女児水着（150cm）
②ベビーモニター（別室から確認）
③子供用自転車16または18インチ
④みふじ幼稚園男子体操着（夏用・冬用）110cm
⑤対面ベビーカー・ベビーベット
⑥大人用3輪自転車
⑦ポータブルミシン
☒ 環境課環境対策担当☎216・217

募 はじめよう、コラボレーション 参加者募集

「団体の活動を知ってほしい」「サークルで何か始めてみたい」という皆さん、ワークショップと一緒に考えてみませんか。
▶ 日時：12/7(土)10:00～12:00
▶ 場所：藤久保公民館ホール
▶ 申込み：下記へメール・FAX・電話・窓口で申し込み。
☒ 自治安心課自治協働・防犯担当☎268 FAX274-1009
✉ chiiki@town.saitama-miyoshi.lg.jp

スマホで広報みよし

スマホアプリ「カタポケ」で広報みよしをご覧ください。10言語&読み上げ機能もあります。

●不動産登記(相続・担保抹消等)
●商業登記(会社設立・有限→株式移行等)
●債務整理、破産、過払金請求
●成年後見相談・申立書類作成
●裁判所提出書類作成、簡易裁判所代理業務

司法書士は あなたの街の 法律家です!!

谷内里美司法書士事務所 ◆みずほ台駅西口徒歩8分
電話 049(274)7785 まずはお気軽にお電話下さい

造園株式会社大門造園

造園工事・剪定・エクステリア
お気軽にお問い合わせください
上富1764-6 TEL259-1200
http://www.daimon-zouen.co.jp

SAFETY BUS
安全性評価認定取得

新しいドラマが じわじわと広がる

みよし観光バス

●観光旅行から冠婚葬祭等のバスの手配を承ります。
●各種バスツアーも用意しております。
●お気軽にお問い合わせ下さい。

ミヨシ観光サービス株式会社
〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1496-4
TEL.049-258-1987 FAX.049-258-1964

水泳は 習い事人気No.1
水泳は スポーツの王様

スイミングスクール スイミングスクール

〒354-0041 入間郡三芳町藤久保350-11
●受付時間…(月～土)AM10:00～PM7:00
●休 日…日曜日・祭日 及び本スクールの指定日

泳いだきたえよう 30回とカラダ。

家庭菜園 から 大型農機具 まで… 株式会社 谷澤商会

〒354-0003 埼玉県富士見市南畑新田202
TEL 049-251-3421
E-mail kk.yazawa.001@tbg.t-com.ne.jp

装いも新たに誕生した 『三芳葬斎センター』では すべてのご葬儀が 執り行えます。

〒354-0041 埼玉県入間郡三芳町藤久保575-2

さがみ典礼 フリーダイヤル 0120-81-3310

上福岡駅 東口 徒歩1分 https://www.makoto-lawyer.jp
民事・離婚・相続・医療過誤・交通事故（相談料30分3000円 税込）
借金整理・破産・個人再生・過払金請求（相談料無料）
弁護士費用の分割のご相談にも応じます

秋山誠法律事務所 お気軽にお電話でご予約下さい

埼玉弁護士会 弁護士 秋山 誠
相談予約 ☎ 049-267-8444
ふじみ野市上福岡1-6-38 花磯ビル3階

声の広報みよし：朗読ボランティア「けやきの」皆さんが朗読したものを町ホームページで聞くことができます。

広告

広告

「オランダ」のホストタウン三芳町

広報大使もオランダを応援!



PICK-UP

三芳町産業祭で広報大使の金澤朋子さんにオランダホストタウンをPRしていただきました。「オランダに行ってみよう!」と興味津々の金澤さん。PRブースに設置した表彰台にも乗って、笑顔の金メダル。来年に向けて一緒に盛り上げていきましょう!

MIYOSHIオリンピックアードでは、スポーツや文化・教育などを融合し、新たな生き方の創造をめざします。

おたよりだより
広報みよしに寄せられた声をお届け!

FROM READERS

◆世界一のいも掘りまつりの皆さんの笑顔からまつりの楽しさが伝わってきました。(藤久保・Oさん)

◆いも掘りまつりの写真が楽

しそつでよかった。(北永井・Kさん)

◆今年のいも掘りまつりもたくさんの人でにぎわっていたね!

◆そうね!いも掘りは収穫できた時の達成感が最高よね!

◆中学生海外派遣事業が素晴らしいと思いました。(藤久保・Mさん)

◆表紙の写真が毎号楽しみ。(藤久保・Gさん)

◆みんな、いつも読んでくれてありがとう!今年ももうすぐ終わりだね。

◆来年は三芳町50周年やオリンピック・パラリンピックもあつて楽しみね!皆さん、良いお年を!

◆編集後記

◆今年もあと残り1か月となりました。最後の特集はSDGsで、来年50周年を迎えることもあり、五輪も行われる来年へと繋がります。一人ひとりがアクションすることが素敵な三芳の未来になる。このことで町を支える人や歴史を知るといふきっかけになればと思います。ご覧いただいた今月の表紙はかなざわさん。大使を延長していただき、いままでもPRを約束。これまで本にお世話になりました。そして「いい三芳町」を広げていけたらな、と思います(佐久間智之)

◆産業祭を取材。秋晴れの中、大勢の来場者が訪れて、取材にも力が入りました。トラックに積まれた850本の大根は午後には完売。輝く笑顔で威勢よく大根を売る若手農家にカメラを向け、シャッターチャンスを狙い続けていました。商業・工業エリアも例年以上に賑わいを見せ、どこも笑顔がいっぱいに。個人的には、小中学校の同級生と再会して、何だかほっこりしました。(小林)

◆資料館まつりを取材。会場で販売されていた、土器をリアルに再現したクッキーが見た目も味もすてきでした。(松本)

日本手話で広げよう心の輪
新しい言語「手話」はじめませんか?

今月覚えてほしい日本手話は「忘年会」「険しい顔」「酒」「積極的」。忘年会シーズンの12月。忘年会での出来事を手話でお届けします。



YouTube <http://goo.gl/eEHkAv>



今月の出演
大澤 秋良 さん(左)
高波 美鈴 さん(右)

錫杖を振りて読経や草紅葉
六地藏まわり燃え立つ草紅葉
風遊び吹かれて消えし草紅葉
頬に風野に草紅葉空の青
実る田に寒露に重き穂がゆれる
銀杏の一つ残りにて腕の中
殿に走る子供運動会
撮り納め帰り支度や秋惜しむ

色鳥や涼に化粧してをりぬ
露天風呂山の紅葉ひとり占め
地で熱す拾う人無く秋聞ける
蟬の鎌に気力の鬚りあり
上京なる廬山寺の庭梧樹濃し
亡きネコの声にさそれおぼろ月
白萩が降るように咲き月の夜は
嵐来る前の静けさ落ち着かぬ

小林 紀子
熊倉 知恵子
坂井 満智子
中西 倫
林 保
亀原 美枝子
宮下 富子
吉岡 伴明

金 谷 武
砂田 幸子
服部 厚志
半沢 久夫
関向 修一
古林 玲子
島 崎 恵子
沖野 澄江

俳苑

◆投稿先・秘書広報室 藤久保二〇〇一 〇二五八 〇〇一九
※投稿は官製はがきで楷書で二句 漢字には全てルビをふり電話番号を明記
選者・村上しげお

まちの掲示板

みよしデジカメクラブ
写真展

会員も募集しています。
定例会は毎月第二火曜日です。
11/29(金)~12/8(日)
藤久保公民館ロビー
道川 ☎270-0698

第30回フリーゲル
クリスマスコンサート

子どもから大人まで楽しんでいただけるピアノと歌のコンサートです。クリスマス前の楽しいひとときを一緒に。
12/15(日)13:30開場 14:00開演
コピスみよし大ホール
前売り500円 当日600円
河嶋 ☎257-1302

第33回三芳町合唱祭
合同演奏参加者募集

100名を超える大合唱を一緒に!
5/23(日) コピスみよし
この星に生まれて/大地讃頌ほか
練習:全5回 14:00~16:00
第1回目1/19(日) 藤久保公民館
参加費/受付 2000円/練習会場にて
西田 ☎259-2302

英会話サークルサンシャイン
会員募集 (初心者歓迎)

オーストラリア人の先生の指導で楽しみながら英会話を学んでいます。ぜひ見学にいらしてください。
毎週木曜19:15~20:45
藤久保公民館
柄澤 ☎258-2178

歌壇

◆投稿先・町田勝男 上富四一五 〇二五八 二五三〇
※投稿は官製はがきに一首、電話番号明記。

花巡り休みていたる紋白蝶舞ひやがて空に消えゆく
贈られしシャインマスカット先づ供へ皮をも食し旬を満喫
秋誘ふしと雨に生き生きと先づ供へ皮をも食し旬を満喫
新米を九州からとお裾分け濃き匂い立つ炊飯器の湯気
かへりみて病の多き吾なれど人に恵まれ大地を歩む
野は一面秋そぼの花白く染め花野のはたて富士はかすみり
何事も元気が一番心して短歌詠む前に暑気払ひをす
チーターは百メートルを三秒とふヒトは最速九秒九七
藤壘を剪定する度そちこちに返り花咲き葉と揺れをり
身にさやる舗道に伸びる葛の芽を摘み取りつ行く暁のたまゆら

森 下 茂
祖父 江 桂 子
仲野 京 子
上村 理 恵 子
村上 美 奈 子
高山 和 江
山口 み さ 子
鈴木 繁 子
泉 郁 子
町田 勝 男

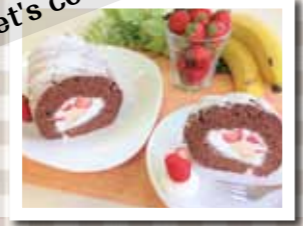
平成
アーカイブ



児童館クリスマス会

写真は、平成2年に児童館で行われたクリスマス会の様子。380人の親子がサンタクロースと一緒に遊び、にぎやかな様子を当時の広報が伝えています。28・29ページの子ども通信には、児童館や図書館、子育て支援センターなどで開催される、親子で楽しめるイベントを掲載しています。ぜひご覧ください。

Let's cooking!



ビスキュイ
ココアロール

- 材料: 15cm 1本分
- | | |
|---------------|-------------------|
| 卵(L玉)..... 2個 | ホイップクリーム..... 70g |
| 砂糖..... 60g | 砂糖..... 5g |
| 薄力粉..... 50g | バナナ..... 1/2本 |
| ココア..... 10g | いちご..... 適量 |
| 粉糖..... 5g | 飾り用粉糖..... 3g |

- 卵を卵白、卵黄に分ける。卵白を泡立てて、少し角が立ってから砂糖を2回に分けて加え、しっかりしたメレンゲを作る。
- 卵黄を溶いて加え、ゴムべらで軽く合わせる。
- ふるったAを2回に分けて加え、さっくりとすくい上げるように合わせる。粉が少し残っている状態で絞り袋に入れる。
- クッキングペーパーの型に、1~2mmくらい間隔をあけて斜めに中心から外へ向けて絞っていく。重ねて同じように絞る。
- 粉糖を振り、少しおいてから再び粉糖を振る。180℃のオーブンで12~13分焼き、生地を冷ます。
- ホイップクリームに砂糖を加え、固めに泡立てる。ラップに裏返した⑤をのせ、生クリームを塗る。バナナを半本横に置き、適当な大きさに切ったいちごを並べて巻く。
- そのままラップで包み、形を整え、1時間以上冷蔵庫で休ませる。

三芳町の子育て 検索

出前児童館で
おいしいうどん作り

かみとめ出前児童館
粉からうどんを作って食べよう！



11月14日(休)の県民の日、農業センターで出前児童館が開催され、総勢27人がうどん作りに挑戦しました。ボランティアの先生に教えてできた不揃いなうどんは、まさに手打ち。大きな窯で茹で、水でしめたうどんを、子どもたちは口いっぱい頬張っていました。



旧島田家住宅の縁側で味わう、みよし野菜たっぷりのけんちんうどんに、自然と笑みがこぼれます。

北永井児童館 ☎258-9962 ● 藤久保児童館 ☎258-9965 ● 竹間沢児童館 ☎259-8315

イベント	対象	日程	時間	内容	
北永井	つくってトライ④	小学生以上	12/25(水) 26(木)	①10:15～ ②13:15～	牛革を使って、自分だけのオリジナルキーホルダーやバスターズを作ろう！定20人 予
	かきぞめ	小学生以上	1/4(土)	10:30～11:30	書き初めにチャレンジしてみませんか。定15人 予
	新春ゲーム大会	小学生以上	1/8(水)	13:30～16:00	カルタや坊主めくりなど、お正月遊びを楽しもう。定30人 予
藤久保	卓球教室	小学生以上	12/21(土)	10:00～11:50	卓球に興味ある人、上手になりたい人集まれ！基本から教えてもらえるよ。定20人 予
	小学生クッキング③	小学生	12/14(土)	13:00～16:00	おいしいフォンダンショコラを作ろう。定15人 予 料100円 申11/26(水)～受付開始(定員になり次第締め切り)
竹間沢	CHIKUJI 一輪車クラブ員募集	小学生以上	12/3(水)～ 13(金)		来年の1年生おめでとう会(4月)、子どもフェスティバル(5月)に向けて集団演技の練習に取り組みます。12/14(土)より活動開始。定25人 予
	ちくじ映画会	小学生以上	12/14(土)	13:30～15:30	映画の上映会を行います。「忍玉乱太郎」「はれときどきぶた」他。定50人
	みんなで作ろうデー⑥	小学生以上	12/20(金)	15:30～16:50	かわいいミニクリスマスツリーを作ろう！定30人
3館共通	【大掃除&こども忘年会】 ※掃除をするので、児童館で遊べません。 1年の締めくくりに、児童館をきれいに掃除しよう。その後、みんなでお疲れさま会を楽しもう。 ■日時：12/28(土)10:00～12:00 ■対象：小学生以上 ※詳細は各児童館へお問い合わせください。 【年末年始の閉館】 12/28(土)13:00～1/3(金)				

健康増進課健康支援担当 ☎258-0019 (代表) FAX 274-1051

内容	対象	日程	時間	備考
4か月児健診	令和元年8月生	12/6(金)	受付 13:15～13:40 (時間厳守)	所 保健センター(中央図書館前) 母 母子健康手帳 1歳6か月児健診・3歳児健診は、コップ、歯ブラシを持ってきてください。 4か月児健診・10か月児健診は、バスタオルを持ってきてください。
10か月児健診	平成31年2月生	12/20(金)		
1歳6か月児健診	平成30年5月生	12/13(金)		
2歳児歯科健診	平成29年5月生	12/3(水)		
3歳児健診	平成28年5月生	12/10(水)		



「読み聞かせ黄金期」とされる7歳までに、絵本に興味を持ってもらうために始まった町独自の事業です。

子育て支援センター ☎258-5106 FAX 258-5136

イベント	対象	日程	時間	内容
なかよし広場	ねんね	12/11(水)・24(水)	10:00～12:00	予約不要。 所 帽子、タオル、着替え、水筒等 10:00～自由遊び(お部屋、園庭) 10:45～お集まり(絵本等の読み聞かせ、手遊び、ふれあい遊びを行います) ※13:00～16:30は、部屋での自由遊びのみ。 所 子育て支援センター
	はいはい	12/3(水)・12(水)・25(水)		
	よちよち	12/4(水)・13(木)・26(木)		
	とことこ	12/5(水)・17(水)・27(金)		
	2～2歳6か月	12/6(金)・18(水)		
	2歳7か月～	12/10(水)・20(金)		
	0～3歳	開室日の午後	13:00～16:30	
なかよし講座	0～1歳	12/19(水)	10:15～11:15	「絵本でたのしいな」 所 子育て支援センター 定10組 申12/2(月)～12/13(金)
誕生会	当月生まれの3歳まで	12/23(月)	10:00～12:00	所 子育て支援センター 所 申12/18(水)までに申し込み。※当日、手形を取るので10:20までに入室してください。
子育て相談	0～3歳	12/2(月)・9(月)・16(月)	①10:00～ ②11:00～	所 子育て支援センター 所 予約制(電話でも受付可)

■ 開放日：三芳元氣保育園(藤久保3851) 日時：月～金曜 10:00～12:00・13:00～16:00 ☎257-1101
 桑の実三芳保育園 子育て支援センター「ひだまり」(藤久保855-90) ※年齢別で開放 日時・内容：町ホームページまたは園に問い合わせ。☎257-1051
 ■ 園庭開放：かみとめ幼稚園(上富1567-4) 日時：12/22(日) 9:00～12:00 ※雨天中止 ☎258-8998

中央図書館 ☎258-6464 FAX 258-6488 ● 竹間沢分館 ☎274-1722 FAX 274-1722

イベント	対象	日程	時間	内容
ぐりぐらタイム ①②第1・3金曜日	①6か月～1歳	12/6(金)・20(金)	10:30～10:45	絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介。さまざまな本に楽しく出会え、「聞く力」も伸びるように工夫した内容です。毎回、違うプログラムです。①②保護者同伴
	②2・3歳～	1/17(金)	10:50～11:10	
ぐりぐらタイム 原則第1日曜日	3歳～小学生	12/1(日)・1/12(日)	10:30～11:00 14:30～15:00	
としょかんくらぶ	小学1・2年生	お休み	10:10～11:00	読み聞かせ・ブックトーク。本の世界の楽しさを知り、読む力もつくように工夫した内容です。
ブックスタート	令和元年8月生	12/6(金)	13:30～14:30	4か月児健診後、中央図書館にて
ブックスタートプラス	平成29年5月生	12/3(水)	13:30～15:00	2歳児歯科健診後、中央図書館にて
スイミーおはなし会	4歳～小学生	お休み	10:30～11:00	絵本・紙芝居・ブックトーク
ぐりぐら絵本タイム	6か月～2歳	お休み	10:30～10:45	絵本、おすすめ本紹介。竹間沢児童館「あそびのへや」会場で行います。
	2歳～就園前	お休み		

いつでもどこでも
広報みよし!

広報みよしを電子アプリ&ウェブ「カタポケ」で!掲載しきれない写真や動画も見ることができ、10言語に対応!アプリ登録すればPUSH通知で毎号もれなく広報をご覧いただけます。ごみカレンダーや分別、くらしの便利帳など、日常情報も配信中!→QRコードから



カタポケでスライド写真あり

カタポケで動画あり

楽しく、美味しい♪
味良しの魅力、満載。

第39回産業祭

11月10日(日)に行われ、約1万人が来場した産業祭。農産物品評会表彰式では、丹精込めて作られた野菜357品の中から特に秀逸なものが表彰されました。商業、工業ゾーンを回っていた来場者は「名前は知っていたけど、どんなお店や企業なのか色々を知ることができてよかった」と語り、町の農工商の祭典を存分に堪能していました。



↑賑わいを見せていたコピス内のねぎライフルとみよしSDGsの特設コーナー。



↓金澤さんのイメージカラーの赤に染まった会場。2回公演ともに満員御礼



広報大使の金澤朋子さん凱旋
金澤朋子ソロイベント in コピスみよし

大使を務める三芳町に恩返しを——。10月22日(火・祝)にコピスみよしで Juice=Juice リーダー金澤朋子さんのトーク&ライブを開催。さつまいも・お茶の種類あてや会場全員で三芳町CMを作ったり、都会田舎の彼やふるさとの夢などを熱唱。「また三芳町でイベントをしたい!」と金澤さん。上記産業祭で大使延長を発表。来年以降も町のPRを誓いました。



↓みよし野菜をふんだんに使ったメニューはどれも好評。



女子栄養大学とレシピ考案
みよし野菜癒しのレシピ試食会

10月29日(火)、中央公民館で行われた「みよし野菜癒しのレシピ試食会」。女子栄養大学の学生とタッグを組み考案した、みよし野菜たっぷりのピザ・ハヤシライス・天ぷらなどのメニューをみよし野菜ブランド化推進研究会や福祉喫茶ハーモニーの職員などが試食しました。考案したレシピをもとにして、福祉喫茶ハーモニーでは期間限定のランチメニューが提供されました。



若い人たちにも
防災と備えの意識を

三芳町防災フェア

10月19日(土)、三芳町総合グラウンドで開催された防災フェアに約1,000人が参加しました。給水車体験や土のう積み、AED使用や起震車体験など、普段なかなかできないことをたくさんの来場者が体験。お子さん連れの家族の姿が目立ち、防災や備えについて家族で考える時間を過ごしていました。



↑警察や消防、自衛隊などの車両展示に目を輝かせる子どもたち。

↓土器のパズルに夢中。三芳の歴史や文化を楽しく学びました。



三芳の歴史・文化を体験
資料館まつりが大盛況

10月26日(土)、歴史民俗資料館で行われた資料館まつり。爽やかな青空の下、藍染めや葉っぱのカード作りなどの体験コーナーや焼き団子・赤飯などの販売コーナーが店出し、大人から子どもまで多くの人で賑わいました。敷地内の旧池上家住宅前のステージでは、竹間沢に伝わる車人形・里神楽・お囃子が披露され、訪れた人は三芳の歴史や文化を余すところなく体験しました。

↓謝辞を述べた長野真寿美さん。教育文化功労で表彰されました。



町への功労と感謝を祝う
元年度三芳町町民の日表彰式

11月3日(日)に役場庁舎内で「三芳町町民の日表彰式」が行われ、町行政に多大な貢献をされた功労者23人と産業発展に寄与された技能功労13人に表彰状が、三芳町非常勤特別職の退職者など60人に感謝状が贈呈されました。式典後には、来年町制施行50周年を迎える町の50周年ロゴマークとキャッチコピー「いいね!♡三芳町」を来場者やメディアに町長が発表しました。



QRコードで簡単に応募ができます



川久保 侗都 ちゃん
H28.9.1 生



北堀 夢歩 ちゃん H26.5.28 生
羽純 ちゃん H31.4.24 生
秀 ちゃん H24.9.3 生



内田 忍 ちゃん
H28.9.14 生



鈴木 瑛翔 ちゃん
R1.7.7 生



番場 夕 ちゃん H27.4.19 生
幹太 ちゃん R1.6.19 生



根岸 湊 ちゃん H24.3.23 生
葵 ちゃん H26.2.23 生

我が子の笑顔を皆さんに届けてみませんか? 小学校入学前のお子さんを募集しています。(町内在住者に限り) 住所、氏名、連絡先、お子さんの名前(ふりがな)・生年月日を記入し、写真を郵送またはメール(2MB以内)で送付ください。窓口でも受け付けます。*過去に掲載したお子さんも、掲載後1年経過していれば掲載できます。(写真返却不可)

クイズ & アンケート

☎秘書広報室 ☎ 258-0019 内 312
<郵送での申込み> 〒 354-8555 秘書広報「みよしのアイドル」係
<メールでの申込み> hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp まで

今月のプレゼント (5名様)

三芳町広報大使 Juice=Juiceリーダー
金澤朋子さん 直筆サイン入りチラシ

今月の広報クイズのプレゼントは、埼玉県出身三芳町広報大使のJuice=Juiceリーダー金澤朋子さんの直筆サイン入りソロイベントチラシをクイズ正解者の中から抽選で5名にプレゼント!
「これからも三芳町をどんどんPRしていきたいと思いますので応援よろしくお願ひします! (金澤さん)」



12月4日(水) 国立代々木競技場第一体育館で単独ライブ決定!

Juice=Juice Concert 2019 ~octopic!~が12月4日(水)に国立代々木競技場第一体育館で行われます。金澤朋子さんのパフォーマンスに要注目です。絶賛チケット販売中!



クイズ正解者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者には引換券を発送します。(商品の発送はいたしません。) 引換券を店舗に持参し、プレゼントと交換してください。

▶ 広報クイズ

Q. SDGsでは、2030年までの持続可能な〇項目の開発目標を定めています。〇に入る数字は?

「〇項目の開発目標」

▶ アンケート

- Q1 今月号でよかった内容や写真があれば教えてください。
- Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください。
- Q3 広報に関するご意見・ご感想、町内で活躍されている人、おすすめのお店などありましたらお聞かせください。

■ 応募方法

〇に入る言葉を記入し、住所、氏名、年齢、アンケート、おたより、ペンネームを書いて、下記の方法でご応募ください。

〒 354-8555 秘書広報「広報 12月号」係

<メールでの応募>
hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp
件名→「広報12月号係」まで

12/16 締切



スマホからQRコードで簡単にクイズ応募できます。

前回の答え「自主」。17通の応募がありました。



広報みよしの「取材・紙面編集・写真撮影・デザイン・レイアウト・文書作成・画像加工・校正」など印刷以外の作業は、全て広報担当職員が行っています。印刷・製本以外の費用は一切かけずに、低コストで広報みよしをお届けしています。

人口と世帯(令和元年10月末現在)
人口: 38,212人
(男 19,107人 / 女 19,105人)
世帯数: 16,533世帯

広報みよし 第994号 12月1日発行
発行人: 三芳町長 編集: 秘書広報室 ☎ 049-258-0019
〒 354-8555 埼玉県三芳町藤久保 1100 番地 1
広報配布について: シルバー人材センター ☎ 049-258-7171

点字で「みよし」
● ● ●
● ● ●
● ● ●
み よ し



GREEN PRINTING JFFR
P-A10005

この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。



印刷製本: 岩岡印刷工業株式会社

お店をPRしませんか。広報クイズのプレゼントを提供していただける。お店を随時募集しています。詳細は秘書広報室までご連絡ください。